令和７年度（２０２５年度）

要　覧

熊本県立図書館
くまもと文学･歴史館
こども本の森 熊本

＜目　　次＞

Ⅰ　沿　　革　　１

Ⅱ　組　　織　　５

１　組織図　　５

２　職員の構成　　５

Ⅲ　令和７年度（２０２５年度）事業計画

１　総論　　６

２　県立図書館関係　　７

３　くまもと文学･歴史館関係　　１７

４　こども本の森　くまもと　　１９

Ⅳ　令和６年度（２０２４年度）度事業実績

１　総論　　２０

２　県立図書館関係　　２１

３　くまもと文学･歴史館関係　　３４

４　こども本の森　くまもと　　４０

Ⅴ　その他資料

１　資料状況　　４２

２　利用状況　　４７

３　施設の概要　　５４

４　熊本県立図書館利用規則　　５８

Ⅰ　沿革

明治２９年（１８９６年）	９月	熊本県観聚館図書室として一般公開始まる（熊本市南千反畑町３３）
明治４４年（１９１１年）	５月	観聚館隣接地に独立館舎完成
明治４５年（１９１２年）	４月	観聚館から完全に独立して「熊本県立熊本図書館」となる
	７月	夜間貸出し始まる
大正　２年（１９１３年）	５月	館外貸出し始まる
大正　３年（１９１４年）	８月	「巡回書庫」の名で、県下各地の公共図書館、県立学校への図書貸出し始まる
大正１０年（１９２１年）	７月	団体貸出し始まる
大正１２年（１９２３年）	４月	郡制廃止で玉名・宇土・下益城・球磨・芦北・天草の郡立図書館が県立移管となり県立図書館の分館となる
昭和　３年（１９２８年）	１１月	児童図書の館外貸出し始まる
昭和　４年（１９２９年）	３月	前記６つの分館はそれぞれ郡教育支会の経営となる
昭和２０年（１９４５年）	７月	熊本大空襲により当時の全蔵書８３，０００冊と３６１坪の館舎を焼失
昭和２１年（１９４６年）	１月	長崎次郎書店（熊本市上通町４丁目）内に熊本図書館分室を設け開館
	３月	熊本城内旧第６師団法務部庁舎にて開館 （旧陸軍幼年学校所蔵の蔵書等９，２４５冊）
昭和２６年（１９５１年）	１０月	熊本県立図書館設置条例施行（昭和２６年１０月１１日） 「熊本県立熊本図書館」は「熊本県立図書館」と改称
昭和３３年（１９５８年）	１２月	熊本市千葉城町２番地に館舎落成、開館 総務・整理・奉仕の３課制となる 有志の斡旋で「相良文書・相良家史料」を購入
昭和３５年（１９６０年）	８月	移動図書館車による県下全域への奉仕始まる
昭和３６年（１９６１年）		「童話コンクール」（現：熊本県童話発表大会）を開催
昭和３８年（１９６３年）	４月	３課６係制となる
昭和４０年（１９６５年）	４月	日曜休館を実施
	６月	県資料室の設置
昭和４２年（１９６７年）	２月	別館竣工
昭和４３年（１９６８年）		郷土史家上妻博之氏の遺志により４３８巻にのぼる「上妻文庫」の寄贈を受ける
昭和４５年（１９７０年）	７月	３課７係制となる
	１０月	別館増築工事（２～３階）始まる
昭和４６年（１９７１年）	３月	別館増築工事（２～３階）竣工
昭和５３年（１９７８年）	１１月	県立図書館建設委員会の設置
昭和５５年（１９８０年）		「子ども文庫」の貸出し始まる
昭和５６年（１９８１年）	１０月	県立図書館建設に関する意見書提出される
昭和５９年（１９８４年）	３月	県立図書館新館・近代文学館着工（昭和５９年４月２１日、熊本市出水２丁目５番１号・江津荘跡地で起工式。）
昭和６０年（１９８５年）	７月	県立図書館新館・近代文学館竣工（昭和６０年７月２５日）
	１０月	県立図書館新館・近代文学館落成・開館式（昭和６０年１０月１６ コンピュータシステムを導入し、情報検索、貸出返却等の業務開始。
昭和６２年（１９８７年）	１月	県庁１階情報プラザに検索用端末を設置し利用開始
	２月	第１回「郷土関係出版物展」を開催
平成　２年（１９９０年）	１０月	電算機の更新　ＮＥＣ　ＡＣＯＳ４１０ → ＡＣＯＳ３３００へ
平成　３年（１９９１年）	１月	利用者端末（愛称　アテナ）を２台設置
平成　５年（１９９３年）	４月	機構改革により、資料課が整理係・県資料係の２係、奉仕課が奉仕第一係・奉仕第二係・普及協力係の３係となる
平成　６年（１９９４年）	２月	図書館整備推進事業推進委員会から熊本県立図書館整備計画が提出される
平成　７年（１９９５年）	１０月	電算機の更新　ＮＥＣ　ＡＣＯＳ３３００ → ＰＸ７５００へ
平成　９年（１９９７年）	６月	配本協力車（１台）を導入、移動図書館車（１台）の計２台で巡回開始
	１０月	平成１２年１０月のコンピュータ更新について検討するため、「新コンピュータ・プロジェクトチーム」設置
平成１２年（２０００年）	３月	熊本県書誌総合目録ネットワーク調査報告書を作成 移動図書館を廃止
	４月	移動図書館を廃止し、配本協力事業に全面切り替え

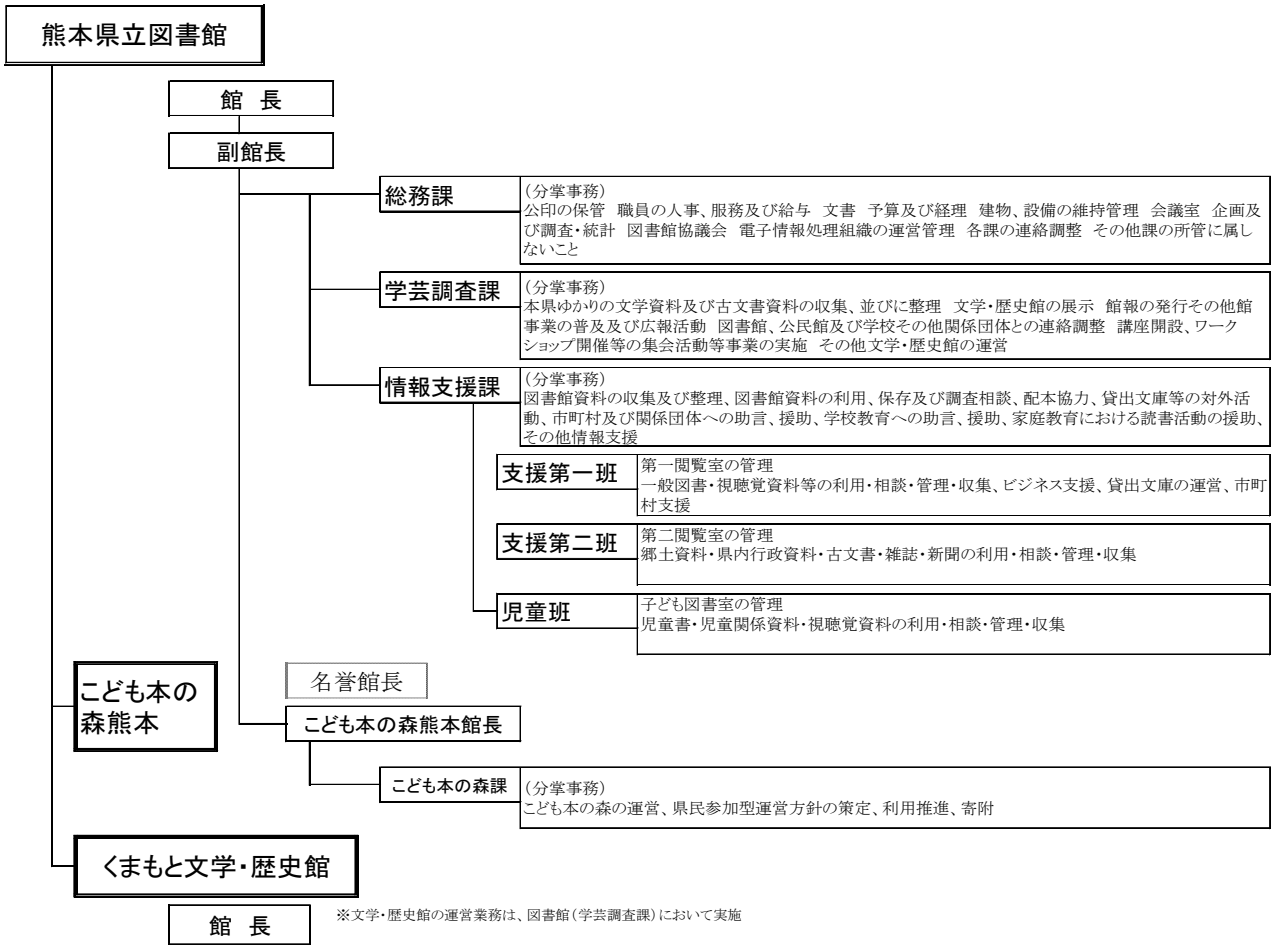
平成１３年（２００１年）	３月	電算機の更新　ＮＥＣ ＰＸ７５００ → Ｅｘｐｒｅｓｓ５８００ へ 汎用コンピュータ方式　→　クライアント・サーバ方式へ
	４月	ホームページによる蔵書検索やレファレンス受付、館内でのインターネットサービス、ＣＤ－ＲＯＭ閲覧を開始
	９月	子ども図書室で「土曜おはなし会」開始
平成１４年（２００２年）	４月	祝日開館始まる
平成１５年（２００３年）	４月	子ども図書室で「赤ちゃんへのお話の時間」開始
平成１６年（２００４年）	４月	休館日を、月曜日から火曜日へ変更
平成１７年（２００５年）	２月	ビジネス情報コーナーを設置
平成１８年（２００６年）	７月	パンフレットコーナーを設置（２階）
	１１月	観光パンフレットコーナーを設置（３階）
平成１９年（２００７年）	１月	土、日、祝祭日の閉館時間を午後５時から午後５時１５分に変更。
	２月	第１回「よかよか本まつり」（本のリサイクルフェア）を開催（現：本活フェア！）
	３月	子ども図書室に子育て情報コーナー「エンジョイ子育てコーナー」を開設 コンピュータシステム機器を更新　データベースサーバの容量強化 １２０ＧＢ → ６５０ＧＢへ。ホームページのレイアウト更新
	４月	１階通路で「ギャラリーパネル展」を開始
平成２０年（２００８年）	４月	配本協力車を廃止し、宅配配本事業に全面切り替え 機構改革により、資料課と奉仕課を統合し、情報支援課となる 第１閲覧室に「ヤングアダルトコーナー」を開設
	７月	商用データベースのプリントアウトサービス（有料）を開始
平成２１年（２００９年）	４月	機構改革により、総務課が総務企画係の１係、情報支援課が支援第１係・支援第２係・児童係の３係となる
平成２３年（２０１１年）	１０月	「第５０回熊本県童話発表大会」を開催
平成２４年（２０１２年）	２月	所蔵図書にＩＣタグ貼付完了 自動貸出機を設置し利用開始
	４月	子ども図書室リニューアルオープン 熊本県立図書館創立百周年記念式典及び記念事業の開催
	１０月	熊本県立図書館創立百周年記念特別展「藩校時習館に学ぶ～その教育と俊英たち～」を開催
平成２５年（２０１３年）	３月	消費生活コーナーを設置（２階）
	７月	熊本県い業生産販売振興協会、熊本県畳工業組合からの畳の寄贈により、子ども図書室に畳を設置
	１０月	熊本県立図書館・熊本近代文学館機能拡充整備基本計画書策定
平成２６年（２０１４年）	４月	機構改革により、総務課が総務係・企画係の２係、情報支援課が支援第１係・支援第２係・児童係の３係となる
	７月	老朽化した施設等の改修（空調設備改修・照明のLED化・貴重資料収蔵庫の整備等）及び機能拡充事業を行うため休館 熊本県立図書館　平成２６年７月１日～平成２７年３月２５日 近代文学館　　平成２６年７月１日～平成２８年１月２７日
平成２７年（２０１５年）	３月	熊本県立図書館　平成２７年３月２６日　全面開館
	４月	機構改革により、総務課、学芸調査課、情報支援課（支援第１係・支援第２係・児童係）の３課となる ４階閉架書庫内に特別資料収蔵庫、子ども図書室内に授乳室を新設 １階に喫茶コーナー、展示作業室等を設置。和式トイレを洋式化
平成２８年（２０１６年）	１月	リニューアルオープンに伴い、名称を熊本近代文学館から「くまもと文学・歴史館」に変更　平成２８年１月２８日　全面開館
	４月	１４日及び１６日に発生した熊本地震により、２階、３階の照明設備の破損や落下、閉架書庫の書架の歪み等の修繕工事のため休館。６月１日から被害の少なかった１階子ども図書室及び文学・歴史館を開館し、２階、３階業務の一部を１階視聴覚室を利用し臨時開館を行う。
平成２９年（２０１７年）	３月	２階、３階の照明設備等の修繕工事がすべて完了し、３月２９日全面開館
平成３０年（２０１８年）	３月	コンピュータシステム機器を更新　ホームページを更新・機能拡充 （熊本県内公共図書館等横断検索及びデジタルアーカイブ検索・表示機能等の追加）
平成３１年（２０１９年）	３月	「熊本県立図書館の新たな運営基本方針～知恵と力を生み出す「知の拠点」へ～」　策定

	４月	処務規程の一部改正により、情報支援課が支援第１班、支援第２班、児童班の３班となる。
令和　２年（２０２０年）	２月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、２８日～３月３１日まで臨時休館
	３月	臨時貸出開始　１９日予約受付開始　２０日貸出開始
	４月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館継続
	５月	１３日　臨時貸出終了 １４日　時間短縮のうえ開館（９：３０～１５：３０）　一部業務のみ再開 ２５日　全業務再開
	８月	７月豪雨災害により施設及び蔵書が水没する甚大な被害を受け、業務が停止した芦北町立図書館にかわり、旧田浦町の地域活性化センター内に芦北町臨時図書館を開設
	９月	１１日　開館時間延長（９：３０～１７：００）
	１１月	新しい芦北町立図書館の開設準備に伴い、芦北町臨時図書館閉館
令和　３年（２０２１年）	１月	熊本市とのインターネット予約貸出サービス開始
	４月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、２４日～１３日まで臨時休館 熊本市とのインターネット予約貸出サービスについて、２４日から停止
	６月	１１日　熊本市とのインターネット予約貸出サービスを再開 １４日　時間短縮のうえ開館（９：３０～１７：００）　一部業務のみ再開 ２８日　全業務再開　開館時間延長（９：３０～１９：００）
	８月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため８月８日～９月３０日まで一部サービスを制限
	１０月	全業務再開 熊本県内の公共図書館２１館とのインターネット予約貸出サービス開始 読書バリアフリーサービスを拡充
令和　４年（２０２２年）	４月	熊本県内の公共図書館４館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計４７館）
	６月	熊本県内の公共図書館４館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計５１館）
	９月	熊本県内の公共図書館１館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計５２館）
	１０月	熊本県内の公共図書館１館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計５３館）
令和　５年（２０２３年）	１月	熊本県内の公共図書館３館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計５６館） 国立国会図書館　歴史的音源（れきおん）サービス提供開始
	２月	熊本県内の公共図書館３館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計５９館）
	５月	熊本県内の公共図書館２館とインターネット予約貸出サービス開始（連携館　計６１館）
	８月	図書館内外部改修工事に伴い、１階視聴覚室を８月２日～２月２９日まで閉室
	１０月	図書館内外部改修工事に伴い、２階第１閲覧室を１０月２日～１０月２３日まで閉室
	１２月	熊本県立図書館設置条例の一部改正により、「こども本の森熊本」及び「こども本の森熊本館長」を置く
令和　６年（２０２４年）	２月	こども本の森課を新設
	３月	コンピュータシステム機器を更新　ホームページを更新・機能拡充（おうちで使用申請の追加） 熊本県電子図書館「くまもとe-books」サービス開始 図書館内外部改修工事に伴い、１階子ども室に併設していた視聴覚室を２階第一閲覧室に移設し、視聴覚コーナーとしてサービス開始 こども本の森 熊本　建築家安藤忠雄氏より寄贈
令和　６年（２０２４年）	４月	「こども本の森 熊本」開館（４月８日）
	８月	熊本県内の公共図書館４館とインターネット予約貸出サービス開始（連絡館　計６５館）

	１２月	熊本県内の公共図書館１館とインターネット予約貸出サービス開始 （連絡館　計６６館）
令和　７年（２０２５年）	２月	障がい者等用駐車場等舗装補修工事
令和　７年（２０２５年）	４月	熊本県内の公民館図書室１１か所とインターネット予約貸出サービス開始 （連絡館　計７７館）

Ⅱ　組織

1　組織図（令和 7 年(2025 年)4 月 1 日現在）



2　職員の構成（令和 7 年(2025 年)4 月 1 日現在）

職名		正職員	会計年度任用職員	特別職非常勤職員	合計
県立図書館	館長	1			1
	副館長	1			1
くまもと文歴・歴史館	館長			1	1
こども本の森熊本	館長	1			1
総務課		6	1 (1)		7 (1)
学芸調査課		6 (2) 〈4〉	7 (4) 〈2〉		13 (6) 〈6〉
情報支援課		15 (12)	18 (15)		33 (28)
こども本の森		3 (1)	6 (4)		9 (5)
合計		33 (15) 〈4〉	32 (24) 〈2〉	1	66 (39) 〈6〉

※（　）は、職員のうち司書・司書補資格者数、〈　〉は、職員のうち学芸員

＜こども本の森熊本名誉館長について＞

御本人の知名度や発信力を生かし、施設の周知や利用推進のために就任を依頼。運営の指揮命令系統には入らず、専門的な知識・経験に基づく指導・助言等を受ける職（特別職非常勤）ではない。

Ⅲ　令和７年度（２０２５年度）事業計画

１　総論

県立図書館の運営は、平成３１年（２０１９年）３月に策定した「熊本県立図書館の新たな運営基本方針～知恵と力を生み出す「知の拠点」へ～」に沿って事業の実施に努めます。

この方針に基づき施策を展開し、年度ごとに成果や課題の検証を行なうとともに取組みの改善を図りながら、県民や利用者のニーズに対応できるようサービスの充実に努めます。

〔４つの基本方針〕

1　熊本の暮らしを支える

熊本における「図書館の図書館」として、市町村立図書館等との連携のもと、全県域を対象にした、県民の暮らしを豊かにするための読書の推進等につながるサービスを提供します。

また、子育てや医療、福祉等の生活上の課題や、熊本らしさや時機を踏まえた各種産業における企業及び事業の改革・改善等の仕事上の課題など、県民の生活や仕事の上での課題の解決を支援するためのサービスの充実を図り、情報の面から県民の暮らしを支えます。

2　熊本の学びを支える

熊本で暮らす人々や熊本で働く人々が生活を豊かにし、仕事を円滑に進めるために必要とする知的ニーズに的確に対応するなど、熊本における人々の学びを支援するためのサービスの充実を図ります。

また、熊本県民が熊本をより深く理解するために行う活動に加えて、県外や海外の人々の、熊本について知りたい・学びたいというニーズに対応するなど、熊本についての学びを支援するためのサービスの充実を図ります。

3　熊本の文化を発信する

当館が所蔵する古文書等の歴史資料に加え、くまもと文学・歴史館（旧熊本近代文学館）がこれまでに収集・保存してきた熊本ゆかりの近代文学資料など、熊本の文学と歴史に関わる貴重な資料を確実に未来に継承するための取組を進めます。

また、当館が所蔵する熊本ゆかりの人々による文学作品の数々や約６万点に及ぶ古文書を中心とした数多くの歴史資料など、先人たちが遺した優れた文化を、郷土熊本の魅力として広く県内外に発信する取組の充実を図ります。

4　熊本の未来を創造する

子どもたちの感性を磨き、思考力や表現力を高め、創造する力を培うための読書活動を推進するとともに、「肥後っ子いきいき読書プラン（熊本県子どもの読書活動推進計画）」に沿った取組の確実な実施を図り、人生をよりよく生きる力と熊本の将来を担う力を身につけた子どもの育成につながる取組の充実を図ります。

また、当館を含めた公共図書館、公民館図書室及び学校図書館や大学図書館等の関係職員の資質や技能の向上につながる取組の推進に加え、図書館界の動向や最新の読書活動を踏まえた、図書館の未来の姿を提案するための取組を推進します。

２　県立図書館関係

1　熊本の暮らしを支える

・市町村立図書館等連携のもと、全県域を対象とした、県民の暮らしを豊かにするための読書の推進等につながるサービスを提供します。
・県民の生活や仕事の上での課題の解決を支援するためのサービスの充実を図り、情報の面から県民の暮らしを支えます。

１ 全県域を対象としたサービスの提供

（１）市町村立図書館等との連携

① 相互貸借の強化

相互貸借による市町村立図書館等との連携を充実させます。

②インターネット予約貸出サービス

令和３年度より開始したインターネット予約貸出サービスにより、連携する図書館及び公民館図書室で当館資料の受け取りが可能になったことから、未連携の県内市町村との連携を進め、全県域における当館資料の利用を促進します。

（２）市町村立図書館等への支援

当館職員の専門性や蓄積されたノウハウを活用し、運営相談や技術相談等に応じるとともに、市町村立図書館等におけるレファレンスへの対応の高度化や充実を支援します。

① オンライン研修の充実

図書館関係者へのアンケートなどにより、求められる研修等の情報を入手し、県内の図書館に関係する職員の資質向上に努めます。より参加しやすい環境にするためＤＸの取組の一環としてオンラインでの研修を検討します。

② 図書館担当者会議等への施設提供及び協力

図書館担当者が業務に関連する打合せ、相談、連携する場を提供、研修のための講師を担当する等の協力を行います。

③ 市町村・学校等への図書資料貸出

配本協力、相互貸借、一括貸出、子ども文庫貸出の周知、利用拡大に取り組みます。

④ 県立図書館ホームページでの研修資料の公開

県立図書館ホームページ内市町村図書館専用ページにて、公開する研修資料の充実を図ります。

２ 生活や仕事に役立つサービスの充実

（１）県民や地域の課題解決への支援

① 県立図書館所蔵資料の周知と支援

当館所属資料についての情報や、当館が積極的に収集し充実を図る各種参考図書（レファレンスブック）、要望の多い図書資料（医療、法律、子育て情報資料等）、団体利用者向けの大型絵本（ビックブック）等について情報提供を行い、利用拡大を図ります。

② 利用者向けの県立図書館の利用案内の周知

県民に対して、当館のレファレンスサービス等の利用拡大のため、ホームページへの掲載やＳＮＳでの発信等により周知し利用拡大を図ります。

③ ビジネス活動や就労活動の支援につながる取組み

ア ビジネス関連図書コーナーの充実

ビジネス関連図書を第一閲覧室に備えて、ビジネス関連図書等の充実に努め国家資格を伴う職業ガイド的な資料や資格についての資料、業界研究のための業界の動向・情報を得るための資料について収集を進めます。

イ 起業・経営無料相談会

相談会：毎週日曜日（１２：００～１７：００）

④ 読書バリアフリーサービスの利用促進

視覚障がい者等の読書に困難を感じている方に向け、従来の拡大鏡や大活字図書での読書に加え、専門の機器利用による音声や点字での読書方法を提供することで読書環境の拡充を図る読書バリアフリーサービスについて環境を整備するとともに、県民への周知を図ります。

⑤ 親しみやすい図書館づくり

ア 「くまもとの本」コーナーの充実

各閲覧室の熊本に関する本を集めたコーナーを設置し、利用の拡大を図ります。

イ テーマ別図書資料の閲覧室内展示

毎月テーマを替えて閲覧室内で図書資料を展示します。

ウ 研修生等の受入

学生、教員等の職業体験及び各種研修等を受入れます。

エ 図書館見学受入

幼稚園、保育園、学校、図書館等からの図書館見学を受け入れ、当館の利用の仕方や展示について説明を行います。

⑥ 読書活動の推進

ア 「こどもの読書週間」（４月２３日～５月１２日）記念行事のイベント実施

「ながーく愛されている絵本」の展示・・・４月１９日～５月１２日

日本と世界で長く親しまれているロングセラー絵本を展示します。

イ 「秋の読書週間」（１０月２７日～１１月９日）イベント等の実施

熊本県読書活動推進功労者及び優良読書グループの表彰

秋の読書週間にちなんだ特別展示、おはなし会等のイベントを実施します。

（２）関係機関等との連携

ア 小中学生を対象とした調べ学習の支援

（ア）パスファインダーの提供

調べ学習に利用するパスファインダーの更新及び新規作成を行い、ホームページで紹介・ダウンロード用資料を作るなど、学校の調べ学習に関する支援を行います。（例：感染症について、オリンピックについてなど）

※パスファインダー：資料の調べ方案内。ある特定のテーマを当館で調べる際、そのテーマに関する資料や情報を収集する方法・手順についてまとめたもの。

（イ）イベント情報の提供

熊本の子育て情報誌「ワイヤーママ熊本版」などのフリーペーパーに子ども図書室のイベント情報の提供を行います。

イ 情報ギャラリー展（通年）

県の各課や医療・健康・福祉・法律の関連機関等と連携し、１階廊下ギャラリーの展示スペースを利用して、県民に役立つ情報や生涯学習成果発表等、各種情報を発信します。

＜展示期間・内容については以下のとおり＞

展示期間	担当部署	展示内容
4月4日（金）～ 4月17日（木）	農林水産部森林局林業振興課 くまもと木材利活用推進班	熊本県木材利用優良施設コンクール受賞施設紹介
4月18日（金）～ 5月 1日（木）	熊本県立技術短期大学校	熊本県立技術短期大学校紹介
5月2日（金）～ 5月15日（木）	環境生活部　消費生活課	5月は消費者月間です
5月16日（金）～ 5月29日(木)	環境生活部環境局自然保護課	愛鳥週間用ポスター原画入賞作品展
5月30日（金）～ 6月12日(木)	都市計画課景観管理班	～景観まちづくりに参加しませんか～
6月13日（金）～ 6月26日(木)	健康福祉部健康局健康づくり推進課 総務・特定疾病班	国立療養所菊池恵楓園絵画クラブ金陽会 絵画パネル展
6月27日（金）～ 7月10日(木)	熊本県庁　球磨川流域復興局	令和2年7月豪雨からの創造的復興と 「緑の流域治水」の推進
7月11日（金）～ 7月24日(木)	熊本工業高校工業化学科	熊本工業高校工業化学科の取組み
7月25日（金）～ 8月7日(木)	熊本県立教育センター・理科研修室	県科学展の作品展示
8月8日（金）～ 8月21日(木)	統計調査課　総務資料班	令和6年度熊本県統計グラフコンクール 優秀作品展
8月22日（金）～ 9月4日(木)	下水環境課・経営班	くまもとの「生活排水」を考えてみるモン！
9月5日（金）～ 9月18日(木)	認知症施策・地域ケア推進課 認知症施策推進班	認知症月間
9月19日（金）～ 10月2日(木)	歴史公園鞠智城・温故創生館	鞠智城PR
10月3日（金）～ 10月16日(木)	労働委員会事務局 審査調整課	労働委員会パネル展 『労使紛争のあっせんを知ってますか？』
10月17日(金)～ 10月30日（木）	知事公室国際課国際交流推進班	熊本国際交流祭典
10月31日(金)～ 11月13日(木)	熊本県立熊本支援学校 教育支援交流部	熊本支援学校児童生徒作品展
11月14日(金)～ 11月27日（木）	熊本県知事公室国際課 国際交流推進班	北朝鮮拉致問題の啓発

展示期間	担当部署	展示内容
１１月２８日(金)～ １２月１８日(木)	企業局総務経営課 戦略推進班	水力発電の取組
１２月１９日(金)～ １月８日(木)	観光文化部観光文化政策課 文化振興班	第３５回くまもと県民文化賞受賞者の 活動紹介
1月9日（金）～ 1月２２日(木)	土木部河川課・管理班	河川美化・河川愛護に関する県の取組
1月２３日（金）～ 2月5日(木)	企画振興部 空港アクセス鉄道整備推進課・企画班	阿蘇くまもと空港アクセス鉄道の整備について
2月6日（金）～ 2月１９日(木)	熊本県健康福祉部健康福祉政策課地域支え合い支援室　地域福祉班	やさしいまちづくりパネル展
2月２０日（金）～ 3月5日(木)	商工労働部労働雇用創生課 県内雇用促進班	「熊本県　ブライト企業って どんな企業？？？」
3月6日（金）～ 3月１８日(水)	熊本県農林水産部森林局 林業振興課	くまもと林業大学校のPR
3月１９日(金)～ 3月３０日(月)	熊本県教育庁教育総務局文化課 文化財活用班	県内３箇所の日本遺産の紹介

2　熊本の学びを支える

・熊本で暮らす人々や熊本で働く人々の知的ニーズに的確に対応するなど、熊本における人々の学びを支援するためのサービスの充実を図ります。
・熊本県民はもとより、県外や海外の人々の、熊本について知りたい・学びたいというニーズに対応するなど、熊本についての学びを支援するためのサービスの充実を図ります。

１　熊本で学ぶ人に役立つサービスの充実

（１）「調べる図書館」としての機能の強化

①　資料の充実と活用

ア　図書館資料の収集

（ア）資料の充実

「調べる図書館」としての機能を重視したレファレンス用資料、各分野の専門書、ビジネス情報、子育て情報、健康・医療情報、法律情報や中高校生向けのヤングアダルト用図書などを積極的に購入し、充実に努めます。

（イ）役割を意識した資料購入

資料購入については、レファレンス用図書をはじめ郷土資料等、県立図書館としての役割を意識した資料収集を行います。

（令和７年度（２０２５年度）予算　２８５０万円）

イ　図書館資料や機能に係る周知

ＳＮＳを活用し、貴重な郷土資料の紹介やテーマごとにまとめた新聞切り抜きなどの情報を連載で紹介するなど、ホームページ等での周知を行います。併せてデータベースの利用やバリアフリー事業、レファレンス案内、デジタルアーカイブ等の図書館機能についても紹介します。

②電子図書館の利用促進

ア　学校機関に向けた取組

電子図書館「くまもとｅ−ｂｏｏｋｓ」による学校図書館への資料面での支援及び教育用タブレットの利用促進に向けて取り組みます。

イ　利用促進のための取組

電子図書館の利用促進のために、電子書籍の蔵書の紹介や、アプリケーションを利用した利用法の周知などを行います。

③レファレンスの充実

ア　レファレンス事例の公開

これまで行ったレファレンスの記録の蓄積と国立国会図書館協同データベースへの登録・公開を引き続き推進します。

イ　レファレンス能力の向上

職員の専門知識・能力向上のためのレファレンスブックの充実及びレファレンスツールの活用方法について研修を実施します。

ウ　利用しやすい書架づくり

レファレンスに関連する館内掲示物の見直しを行うとともに、効果的な書架の分類見出しを検討し作成します。

（２）学びの場や学びを共有する機会の提供

①　インターネット等を活用した情報の提供

ア　ホームページ等の内容充実と利用拡大

当館ホームページやX、Facebook 等を活用したタイムリーな情報提供を行うとともに、ユーザーフレンドリーなホームページ作りを心がけ、利用の拡大を図ります。

イ　国立国会図書館デジタルコレクションの活用

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料について、専用端末によりデジタル画像を受信し、館内での画像閲覧を活用した資料提供を促進します。

ウ　市町村立図書館専用ページの充実

当館ホームページの市町村立図書館専用ページの情報交換掲示板、お知らせ掲示板等の利用を活性化させるために、情報発信を行うとともに、県立図書館に寄せられる各種研修会案内について、市町村立図書館職員に向けた情報発信を行います。

２　熊本を学ぶ人に役立つサービスの充実

（１）熊本に関する資料や情報の収集

郷土熊本に関する新たな資料の掘り起こしとともに、資料の収集と活用、及び適切な保存に努めます。

（２）熊本に関する資料や情報の提供と発信

新しく刊行された郷土に関する出版物及び郷土在住者及び郷土出身者の著作による出版物を収集し、館内の展示やＳＮＳの活用で情報発信に努めます。

（３）郷土出版物展の開催

令和５年４月から令和７年３月までの２年間に出版された郷土熊本に関する本のうち当館が収集したものを一堂に展示して、熊本の豊かな出版文化を紹介します。

3　熊本の文化を発信する

1　熊本の文化を守る取組の充実

（１）館内資料の保存と活用

① 古文書、貴重資料等の修理の推進

県立図書館の古文書、貴重資料等の保存のための維持管理行為に係る研修・指導の実施により、職員の専門性向上を図り、資料の保存状態の向上に取り組みます。

事業名	開催回数	内　　容	指導者等
資料保存のための維持管理行為に係る研修・指導	年４回	専門技術者の指導・研修を継続して実施。当館資料の適切な維持管理・修理に取り組む。	外部講師（専門技術者）

本格修理が必要な貴重資料等については、専門機関等による修復委託やデジタルアーカイブ画像の撮影を進め、ホームページで公開し、利用者への提供や文学・歴史館の展示に活用できるように取り組みます。

② 貴重資料等のデジタル化と提供

県立図書館が所蔵する貴重な古文書、絵図、地図等のデジタル化を推進し、ホームページで「くまもとデジタルギャラリー」として公開し、デジタルデータの提供、複製本での閲覧を推進します。

③ 貴重資料等の活用事例の紹介

県立図書館が所蔵する貴重資料等が、活用された事例（ＴＶ番組や新聞、出版物等で掲載・紹介や、他の文化施設での企画展での展示など）をホームページ等で紹介します。

④ 資料の理解と活用に向けた広報

研修や見学の参加者（学生のインターンシップ等）に古文書や歴史資料、デジタルアーカイブ、及びホームページの紹介を行い、県立図書館所蔵の貴重資料に対する啓発に努めます。

⑤「永青文庫所蔵資料の利活用連携事業」の実施

令和６年度（２０２４年度）から５年計画で実施している本事業は、公益財団法人永青文庫及び熊本大学附属図書館にご協力いただき本年度も継続実施していきます。昨年度撮影が終了した「御奉公附」１８点の複製本を順次公開していきます。撮影も継続して進めます。

（２）館外資料の保存

県内各地に保存されている古文書や絵図など、地域文化を理解するための貴重な地域資料について、所在情報の把握と集約に努めます。

各地域での保管が難しい資料については、寄贈、寄託制度を利用して、適切な保存管理に努めます。

２　熊本の文化を発信する取組の充実

（１）くまもと文学・歴史館との連携による情報の発信

くまもと文学・歴史館が行う企画展等に関連し、図書館内の各閲覧室で関係する資料を集めて紹介するなど、「展示を見て、さらに図書館で学ぶ」という新たな「知の循環」を進める取組みを推進します。

くまもと文学・歴史館内では、図書館閲覧室内資料展示の紹介をするなど、相互に情報を発信します。

〈企画展〉

展　示　会　名	期　　間	内　　容
「起爆する運動体―没後３０年谷川雁のものがたり―」 会場：展示室１	８月１日～ ９月１５日	没後３０年のこの機会に、詩人・思想家の谷川雁のことばや活動について資料を通し紹介。
「没後１５０年 顕光院益姫と砂取細川邸」 会場：展示室１	１０月３日～ １１月１６日	当館がある場所に建っていた旧砂取細川邸と、主である細川斉護正室顕光院益姫の事績や教養などを紹介。
「神風連１５０年 明治９年の士族決起」 会場：展示室１	令和８年 １月２３日～ ３月８日	事変発生から１５０年を機に、「熊本県公文類纂」を中心に、神風連の実相を紐解く。

〈収蔵品展〉

展示室１を会場に、所蔵資料を中心にした展示会を開催。

アーカイブズに見るくまもと　５月～７月
アーカイブズに見るくまもと　１２月～令和８年１月
アーカイブズに見るくまもと　３月～６月

（２）多様な方法を駆使した情報の発信

県立図書館が所蔵する貴重な古文書、絵図など、館内における展示や広報に加え、様々な方法や媒体を通じて広く県民や社会に発信します。

くまもと文学・歴史館の企画展、収蔵品展の開催情報など報道機関向け資料を随時提供します。

〈ギャラリー展示〉

くまもと文学・歴史館と図書館を結ぶ廊下を使い、ギャラリー展示を実施。
（企画展の関連展示、トピックス展示等を不定期に変更予定）

4　熊本の未来を創造する

１　熊本の次世代を担う子どもの育成に向けた取組の充実

（１）子ども図書室の取組の充実

赤ちゃんや幼児向け絵本をはじめ、児童向け資料、調べ学習用資料、小中学生向け資料、子育て支援情報等の充実に努めます。

また、子どもの読書活動推進のために、県関係課等と連携し、本に親しみやすい環境づくりと情報の提供に努めます。

① 肥後っ子いきいき読書プランに沿った事業の展開

ア「こどもの読書週間」（４月２３日～５月１２日）

「ながーく愛されている絵本」の展示・・・４月１９日～５月１２日

日本と世界で長く親しまれているロングセラー絵本を展示します。

イ たのしい絵本展

絵本の魅力と素敵な絵本の世界を楽しんでいただくためのテーマを設定し、絵本を展示します。展示期間終了後は希望があった学校へ団体貸出を実施します。

ウ おはなし会の開催

おはなしボランティアと協力して木曜と土曜におはなし会を実施し、英語のおはなし会や、行事や季節に応じた特別おはなし会も行います。

おはなし会名	日時	主催
赤ちゃんのおはなし会 （子ども図書館）	第１、３木曜日（１１：００～１１：２０）	県立図書館
土曜おはなし会 （こども本の森　熊本）	第２、４土曜日（１４：００～１４：２０）	ボランティア

② 利用者に向けた読書活動推進事業

ア 発達段階に応じた多様なおはなし会の開催

０歳児向け、１・２歳児向け、学齢児童向けなどの年齢に応じたものや、多様性に配慮したおはなし会を実施します。

イ 子ども向け利用案内やパスファインダーの充実

学校の調べ学習等で利用できるパスファインダーを用意し、自主的に情報を収集できる手段を提供します。

ウ こども本の森熊本との連携

こども本の森熊本に来館する利用者が子ども図書室にも足を運び、子ども図書室の利用者がこども本の森熊本に興味を持つように連携を心掛けます。イベントの際には関連の資料を展示するなど、本の森から本館への利用の流れが生まれる工夫をします。

（２）学校や家庭、地域との連携

① 指導者養成講座（肥後っ子いきいき読書環境づくり事業）の開催

開催回数	内　　容	講　　師	会　場
年１回	講演・実践発表	外部講師	県立図書館

≪受講対象≫市町村立図書館（公民館図書室を含む）、学校図書館職員等、幼稚園・保育園職員等

注）受講対象は「公共図書館、幼稚園、保育園職員、子育て支援センター職員、おはなしボランティア、文庫関係者等」と隔年交互。

熊本県読書活動推進功労者及び優良読書グループの表彰（１０月）

熊本県の読書活動の一層の振興を図るため、読書活動に寄与された方々に表彰を行います。

② 学校図書館への支援の充実

学校図書館等への積極的な貸し出しを推進するため、子ども文庫等の利用案内について周知するとともに団体貸出の利用が少ない学校へは、市町村教育委員会を通じ、積極的な周知を行います。

２　図書館の充実と発展に寄与するための取組の充実

（１）図書館を支える人材の育成

① 図書館職員等の研修の充実

図書館サービス向上のために職員のスキルアップに努めます。

市町村、学校図書館職員等の資質向上を図るため、各団体と連携して各種研修を実施します。また、当館の館内研修において、市町村立図書館等職員へ公開できる研修内容について参加を呼びかけ、研修機会を増やせるよう取り組みます。

ア 職場内研修の実施

月１回の館内整理日を利用して各種研修を実施します。

実施月	研修内容
４月	「主要事業説明」「レファレンスにおけるカスハラ対策説明」「危機管理マニュアル」他
５月	「著作権研修」「ＩＰＭについて」他
６月	「レファレンス協同データベースについて」「適正な事務処理の確保（会計事務・個人情報保護）」「職員相互理解研修」「熊本県立図書館の貴重資料について」
１０月	「人権意識の徹底（人権同和問題、障がいの理解）」「企画展「顕光院展」の解説」「消防訓練」
１１月	「公務員倫理（公務員倫理、飲酒運転の根絶・交通事故の未然防止）」「蔵書点検前の書架整理」「DX 基礎研修」他
１月	「カウンター業務研修」「企画展「神風連展」の解説」
２月	「レファレンス研修」

イ 館外で行われる研修への参加

他館、他県で実施される研修会、講習会へ職員を派遣します。

ウ 図書館関係職員研修会の開催

研修会名	開催回数	内　　容	講　師	対　象
図書館関係職員研修会 (熊本県図書館連絡協議会事業)	年２回	図書館サービスの基本、レファレンスサービス等(初任者研修、中・上級者研修)	外部講師 本館職員	市町村立図書館（公民館図書室を含む)、教育委員会、学校図書館、大学図書館職員等
図書館関係職員等全体研修会 (熊本県図書館活動振興協議会事業)	年１回	公共図書館のあり方等に関する講演、事例発表等	外部講師 公共図書館関係者 本館職員	市町村立図書館（公民館図書室を含む)、教育委員会職員等
地区別図書館関係職員等研修会 (熊本県図書館活動振興協議会事業)	県北・県南の２地区で各１回	公共図書館・公民館図書室が果たすべき役割と事例発表	外部講師 公共図書館関係者 本館職員	市町村立図書館（公民館図書室を含む)、教育委員会職員等

（２）図書館振興に関する情報の発信

全国の図書館の動向や最新の情報等の収集を行い、ホームページや研修を通して市町村立図書館等や学校等に発信します。

３　くまもと文学・歴史館関係

１　文学・歴史館資料の整備充実

（１）展示資料・図書の購入

資料の文学的価値や信ぴょう性について意見を聴取する資料購入検討委員会を開催し、資料の購入を行います。また、定期的に収集委員会を開催し、くまもと文学・歴史館の資料収集のあり方について検討を行い、調査研究資料や、貴重資料を収集します。

（２）寄贈資料の受入・整理

平川虎臣、乾信一郎関連資料の整理を継続予定です。

（３）くまもと文学・歴史館所蔵特別資料のデジタル化

寄贈資料を整理する際に撮影を行い、デジタル化を進めます。

２　企画展の開催

（１）「起爆する運動体―没後３０年 谷川雁のものがたり―（仮称）」

会場：展示室１　期間：８月１日～９月１５日

没後３０年のこの機会に、詩人・思想家の谷川雁のことばや活動について資料を通し紹介。

（２）「没後１５０年　顕光院益姫と砂取細川邸（仮称）」

会場：展示室１ 期間：１０月３日～１１月１６日

当館がある場所に建っていた旧砂取細川邸と、主である細川斉護正室顕光院益姫の事績や教養などを紹介。

（３）「神風連１５０年　明治９年の士族決起（仮称）」

会場：展示室１期間：令和８年１月２３日～３月８日

事変発生から１５０年を機に、「熊本県公文類纂」を中心に、神風連の実相を紐解く。

３　収蔵品展の開催

収蔵品展「アーカイブズに見るくまもと」を令和７年５月～７月、１２月～令和８年１月、３月～６月の期間で開催。各回ごとにテーマを設定し、古文書や熊本県公文類纂などの歴史資料と作家の自筆原稿などの文学資料による展示会を開催

４　文学講座・講演会等の開催

（１）企画展関連講演会、講座等

企画展ごとに講師を選定し、講演会や講座の開催を予定しています。

（２）佐藤信くまもと文学･歴史館長による連続講演会

「地域と交流の古代史」をテーマに、くまもと文学・歴史館長の佐藤信による連続講演会を開催します。YouTube チャンネルによる動画配信も実施予定。

（３）職員の学校・社会教育施設等への出前講座

外部からの依頼により、文学・歴史について講座を開催します。

（４）校外授業等の受入

中学・高校からの依頼により文学・歴史についての授業を開催します。

（５）文学・歴史の博物館講座・実習の受入

学芸員養成のための博物館実習生を受け入れます。

５　広報活動

（１）くまもと文学・歴史館報の発行

企画展、講演会等、１年間の活動のまとめを記録し、館報として発行します。

（２）県立図書館ホームページへの企画展等の紹介

ホームページ、Twitter、YouTube チャンネルによる情報発信を行います。

（３）報道機関への情報提供

企画展の開催情報などの報道機関向けの資料提供を随時行います。

６　調査研究事業

（１）大学や博物館と連携しての資料調査

熊本県立大学との共同研究として、県内の文学関連資料などの調査を行います。

また、熊本大学永青文庫研究センターと連携した細川家文書の調査を行います。

（２）当館の収蔵品展「アーカイブズに見るくまもと」での所蔵資料の調査・研究

展示に合わせ、熊本県公文類纂やくまもと文学・歴史館所蔵文学資料などの調査を行います。

７　くまもと文学・歴史館友の会連携事業

くまもと文学・歴史館友の会（会員約１００名）の活動と連携し各種事業を開催します。

（１）定例事業

月案内発行　毎月１回発行　くまもと文学・歴史館の行事等を会員へ送付

文章勉強会　毎月１回開催　有志による文章講座

歴史勉強会　毎月１回開催　有志による古文書講座　図書館資料を使用

文芸誌「湧水」作成　毎年１回発行　友の会会員による文章を掲載

（２）講演会・講座開催事業

友の会総会記念講演会　年１回実施

湧水講演会　会員が講師になって開催する講演会　年数回程度開催

（３）文学散歩

年２回程度、県内外の文学・歴史遺跡等を巡ります。

４　こども本の森　熊本の開館

令和６年４月に開館した「こども本の森 熊本」が、引き続き本との出会いの場として親しまれるとともに多くの来館者をお迎え出来るよう、魅力あふれる運営に取り組みます。

①　多様なチャンネルを活用した認知度の向上

・県内・国内に留まらず、海外も含めた多くの皆様に本の森を知っていただくため、多様なチャンネルを活用した情報発信や広報展開を通じた認知度向上に取り組みます。

＜検討予定のもの＞

・開館１周年記念イベント

・インバウンドをターゲットとしたSNS等による情報発信

②　自然や芸術文化を取り入れたイベントの開催と運営資金の獲得

・広く県民に本の森に親しんでいただくため、館単独・共催による様々なイベントを企画・開催し、併せて寄附金の募集を募ります。

＜検討予定のもの＞

・熊本県立劇場アウトリーチ事業と連携した演奏会や演劇ワークショップ等

・季節ごとの行催事に合わせた自主イベント

Ⅳ　令和６年度（２０２４年度）事業実績

１　総論

県立図書館の運営は、平成３１年（２０１９年）３月に策定した「熊本県立図書館の新たな運営基本方針～知恵と力を生み出す「知の拠点」へ～」に沿って事業の実施に努めました。

この方針に基づき施策を展開し、年度ごとに成果や課題の検証を行なうとともに取組みの改善を図りながら、県民や利用者のニーズに対応できるようサービスの充実に努めました。

〔入館者数〕　（人）

年　度		図書館	文学･歴史館	こども本の森	計	開館日数
令和６年度（2024年度）		240,666 (836)	39,880 (138)	47,206 (168)	327,752	図書館 288 文学･歴史館 288 こども本の森 281
参考	5年度（2023年度）	179,054 (626)	38,488 (135)		217,542	図書館286 文学・歴史館286
	4年度（2022年度）	180,180 (632)	36,740 (129)		216,960	図書館285 文学・歴史館285
	3年度（2021年度）	109,183 (440)	20,087 (81)		129,270	図書館248 文学・歴史館248

※()については、１日の平均来館者数

〔ホームページアクセス件数〕

年　度		アクセス件数	
		総数	月平均
令和6年度（2024年度）		513,717	42,810
参考	令和5年度（2023年度）	471,323	39,277
	令和4年度（2022年度）	372,621	31,052

※図書館・文学歴史館のホームページの件数

２　県立図書館関係

1　熊本の暮らしを支える

１　全県域を対象としてサービスの提供

（１）　市町村立図書館等との連携

インターネット予約貸出サービスにおいて、阿蘇市を除く公共図書館との連携により県下６６カ所で受取が可能となりサービスが拡大しました。令和３年度の開始時から比較すると、遠隔地での受取が 1.9 倍程度に増加（約 5,100 冊）しました。

（２）　市町村立図書館等及び学校図書館への支援

事 業 名	対　　象	貸出冊数	貸出期間	備　　考
配本協力事業	市町村立図書館（公民館図書室を含む）、県内小・中学校、高等学校、特別支援学校、県立社会教育施設	２００冊以内	６ヶ月	宅配便（往復県負担）
相互貸借事業	市町村立図書館（公民館図書室を含む）、県内小・中学校、高等学校、特別支援学校	依頼冊数	１ヶ月	送料負担（貸出：県、返却：借受館）
一括貸出事業	市町村立図書館（公民館図書室を含む）、県立学校、県立社会教育施設	２，０００冊以内	１年以内	借受館等が来館し、選書のうえ持ち帰り
子ども文庫事業	市町村立図書館（公民館図書室を含む）、県内小中学校、特別支援学校、幼稚園、保育所等	５００冊以内	１年以内	借受館等が来館し、選書のうえ持ち帰り

（貸出実績）

	令和６年度（2024 年度）		令和５年度（2023 年度）	
	件数	貸出冊数	件数	貸出冊数
配本協力（団体実数）	51	11,400	51	11,850
相互貸借	277	987	292	1,036
一括貸出	3	995	4	1,271
子ども文庫	15	4,390	12	3,213
計	346	17,772	359	17,370

２ 生活や仕事に役立つサービスの充実

（１） 県民や地域の課題解決への支援

① 県立図書館の機能やサービスの周知と向上

図書館システムの抜本的更新により、ＨＰ機能の大幅なリニューアルを行いました。図書館を初めて利用する方へ向けた周知やアクシビリティ機能を充実させるとともに、市町村立図書館及び学校図書館に向けた専用ページを更に充実させ、協力レファレンスを推進できるシステムや当館からの貸出における相互貸借についてオンラインで申請できるシステムを整備しました。

また、利用申請のオンライン化や電子図書館を開始し、DX の取組を進め、利便性向上や課題解決への支援を向上させました。

閲覧室における取組として、書架に新たな見出し作成を進め利便性向上に取り組むとともにウィーディングによる資料の刷新を進めました。

※ウィーディング＝重複資料や利用されなくなった資料、内容が古くなった資料を書架より除くこと

② ビジネス活動や就労活動の支援につながる取組み

ア ビジネス関連図書コーナーの充実

蔵書冊数：１，９０９冊（うち令和６年度（２０２４年度）受入：８６冊）

イ 起業・経営無料相談会および創業セミナーの開催

連携先　：地域診断士研究会（１０名の中小企業診断士）
開催日　：毎週日曜日（午前１２時～午後５時）
定員　　：１回につき３名
相談時間：１回１００分
相談内容：起業相談（起業全般）、経営相談（ビジネスプラン、経営管理、販路開拓、資金に関すること）
相談件数：１４件

③ 読書バリアフリーサービスの拡充

大活字本の収集：２，６５３冊（うち令和６年度（２０２４年度）受入：４８冊）

熊本県読書バリアフリー推進計画に基づき、読書に困難を抱える方々向けにタブレットや拡大音声読書機を利用したサービスを提供しています。大活字本の収集においては、読み物だけでなく、実用書類の収集も進めました。また、利便性を向上させるため、蔵書検索において大活字本のジャンル検索ができるようにしました。実用書については、利用状況の検証を行い、今後の収集の必要性を検討していきます。

④ 親しみやすい図書館づくり

ア 「くまもとの本」コーナーの充実

くまもとの本の収集：１，３６５冊
（うち令和６年度（２０２４年度）受入：４７冊）

イ テーマ別図書資料の閲覧室内展示

期 間	子ども図書室	第１閲覧室	第２閲覧室
４月	○ともだち　なんにん できるかな	○世界自閉症啓発デーにあわせて ○春をさがしに出かけよう ○「文字が語る古代のくまもと」にあわせて	○「子ども本の森　熊本」オープンにあわせて ○熊日出版文化賞 ○「文字が語る古代のくまもと」にあわせて
５月	○わくわく！はっけん！ えほんどうぶつえん	○初夏を旅する ○八十八夜に「お茶」でリラックス ○「文字が語る古代のくまもと」にあわせて	○「子ども本の森　熊本」オープンにあわせて ○熊日出版文化賞 ○「文字が語る古代のくまもと」にあわせて
６月	○かさをくるくる　あめが きらきら	○６月は「食育月間」 ○６月１０日は「時の記念日」 ○「文学と歴史でたどるくまもとの記憶」にあわせて	○「詩と眞實」ミニ展示 ○追悼「猪飼隆明さん」 ○「熊本藩の地域把握」 ｱｰｶｲﾌﾞｽ23
７月	○きらきら　まぶしい なつがきた！	○夏を楽しく快適に ○2024年７月３日 お札が変わります ○「文学と歴史でたどるくまもとの記憶」にあわせて	○「詩と眞實」ミニ展示 ○追悼「猪飼隆明さん」 ○「熊本藩の地域把握」 ｱｰｶｲﾌﾞｽ23
８月	○ひゅ～どろどろ　おばけ だぞ	○『涼』をたのしむ ○スポーツを見る・知る～パリオリンピック・パラリンピックにあわせて～ ○「文学と歴史でたどるくまもとの記憶」にあわせて	○「きょうりゅう」 ○市電100年 ○「光岡明展」にあわせて ○「南関そうめん」 ｱｰｶｲﾌﾞｽ24
９月	○つきへいこう　うちゅう へとぼう	○郷土関係出版物展ミニ展示にあわせて ○県立劇場タイアップ展示：第66回熊本県芸術文化祭オープニングステージ「ひこばえ」にあわせて ○「文学と歴史でたどるくまもとの記憶」にあわせて	○「きょうりゅう」 ○市電100年 ○「光岡明展」にあわせて ○「南関そうめん」 ｱｰｶｲﾌﾞｽ24
１０月	○おいしいあき　まんぷく えほん　レストラン	○郷土関係出版物展ミニ展示にあわせて ○熊本県立劇場タイアップ展示：全国共同制作オペラ プッチーニ歌劇『ラ・ボエーム』にあわせて ○食品ロス削減月間	○郷土出版物　ミニ展示 ○地球を知ろう ○人吉･球磨（九州国立博物館展示にあわせて）
１１月	○ようこそ　むかしばなし の　せかいへ	○郷土関係出版物展ミニ展示にあわせて ○読書週間にあわせて ○文化財保護強調週間	○郷土出版物　ミニ展示 ○地球を知ろう ○人吉･球磨（九州国立博物館展示にあわせて）

期 間	子ども図書室	第１閲覧室	第２閲覧室
１２月	○たのしいクリスマス	○年末年始特集 ○熊本県立劇場タイアップ展示：『小曽根真ピアノ・ソロ　2024』・『パーヴォ・ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団』にあわせて ○「アーカイブズに見るくまもと25」にあわせて	○郷土出版物　ミニ展示 ○地球を知ろう ○人吉・球磨（九州国立博物館展示にあわせて） ○ｱｰｶｲﾌﾞ 25 関連
１月	○さむ～いふゆ　げんきにすごそう	○冬をあたたかく ○三島由紀夫 生誕 100 周年 ○災害に備える	○伝統的酒造り（ユネスコ無形文化遺産） ○「公文類纂展」にあわせて
２月	○にゃん　にゃん　ねこのひ　にゃんだふる	○２月最終日は Rare Disease Day（世界希少・難治性疾患の日） ○江戸文化に親しむ ○「くまもとを拓く―熊本県公文類纂展―」にあわせて	○伝統的酒造り（ユネスコ無形文化遺産） ○「公文類纂展」にあわせて
３月	○きこえてくるよ　はるのあしおと	○新生活に向けて ○くまモン誕生１５周年＆九州新幹線開業１５周年 ○「くまもとを拓く―熊本県公文類纂展―」にあわせて	○伝統的酒造り（ユネスコ無形文化遺産） ○「公文類纂展」にあわせて

ウ 研修生等の受入

職場体験事業等	受　入　先
大学生の職場体験（インターンシップ）	尚絅大学 熊本県立大学
高校生の職場体験（インターンシップ）	第二高校、熊本工業高校
中学生の職場体験（ナイストライ事業）	東野中学校、出水中学校

エ 図書館見学受入

図書館見学	受　入　先
図書館関係団体	**菊池郡市教科等研究会図書館部会** **熊本県大学図書館協議会**
高等学校	**荒尾・玉名地区生徒図書委員研修会** **宇城地区生徒図書委員研修会**
中学校	**熊本かがやきの森支援学校**
小学校	砂取小学校、出水南小学校、黒髪小学校　ほか
幼稚園・保育園等	出水みなみこども園、ルンビニー幼稚園　ほか

⑤ 読書活動の推進

ア 「こどもの読書週間」記念行事のイベント実施

行　事　名	開　催　日
特別展示　ながーく愛されている絵本	４月２０日（土）～５月１３日（月）

イ 夏休みイベントの実施

・高校生平和大使による「平和を語りつぐおはなし会」
・小学生対象のバックヤードツアー「図書館たんけん隊」
・子ども図書室閉室後に行う夜の「こわーいおはなし会」

ウ 「秋の読書週間」の実施（１０月２７日～１１月９日）

・「たのしい絵本展」平和へのねがい、特別おはなし会「平和へのねがい」

・読書週間・県立美術館コラボ企画「美術館でおはなし会」、「かぞくでアート　絵本のよみきかせと対話型鑑賞」、「美術館に行こう！　ミッフィー展示」

・プレゼント企画「図書館へ行こう！カードケースしおり」

（２） 関係機関等との連携

ア パスファインダーの提供

調べ学習に利用するパスファインダーの更新及び新規作成を行い、調べ学習に関する支援を行いました。本だけでなく、テーマに関して学習できる施設やインターネットサイトなども紹介しています。

イ イベント情報提供

熊本の子育て情報誌「ワイヤーママ熊本版」などのフリーペーパーに子ども図書室のイベント情報などの提供を行いました。

ウ イベントの連携

県立美術館の展覧会「美術館に行こう！　ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方」において、美術館を会場にした各種出張おはなし会をしたり、会期に合わせて県立図書館子ども図書室でブルーナ作品の展示コーナーを作ったり、美術館スタッフがこども本の森熊本でイベントを行ったりしました。

エ 情報ギャラリー展（通年）

熊本県の各課、医療・健康・福祉・法律の関連機関等と連携し、１階廊下ギャラリーの展示スペースを利用して、県民に役立つ情報や生涯学習成果発表等、各種情報の発信を行いました。

展示期間	担当所属	展示内容
4月6日（土）～ 4月17日（水）	暮らしの安全推進課 （青少年班）	「家庭の日」あったか家族コンクール
4月20日（土）～ 5月1日（水）	労働雇用創生課	熊本県ブライト企業について
5月3日（金）～ 5月15日（水）	自然保護課	愛鳥週間用ポスター入賞作品展
5月18日（土）～ 5月29日(水)	消費生活課	消費者月間
6月1日（土）～ 6月12日(水)	くまもと林業大学校	くまもと林業大学校（PR）
6月15日（土）～ 6月26日(水)	健康づくり推進課	菊池恵楓園絵画パネル展
6月29日（土）～ 7月10日(水)	都市計画課 文化企画・世界遺産推進課	景観まちづくりに参加しませんか 熊本県民文化賞受賞者の活動紹介
7月13日（土）～ 7月24日(水)	むらづくり課 交通政策課	阿蘇世界農業遺産 阿蘇くまもと空港アクセス鉄道
7月27日（土）～ 8月 7日(水)	熊本県立熊本工業高校 熊本県立教育センター (理科教室)	活動と製造活動 科学展の作品展示
8月10日（土）～ 8月21日(水)	統計調査課	統計グラフコンクール作品展

展示期間	担当所属	展示内容
8月２４日（土）～ 9月 4日(水)	熊本県環境センター 河川課 環境政策課	環境センター・まなびの丘PR 河川美化・愛護に関する広報 水銀フリー情報発信
9月 7日（土）～ 9月１８日(水)	下水環境課	くまもとの「生活排水」を考えてみるモン
9月２１日（土）～ １０月 2日(水)	装飾古墳館 （鞠智城・温故創生館）	鞠智城PR
１０月 5日（土）～ １０月１６日(水)	熊本支援学校	支援学校児童生徒作品展
１０月１９日（土）～ １０月３０日（水）	労働委員会事務局 審査調整課	個別労働紛争処理制度のPR
１１月 2日（土）～ １１月１３日（水）	道路調整課	県内高規格道路の整備に関するPR
１１月１６日（土）～ １１月２７日（水）	暮らしの安全推進課 （くらし安全班）	犯罪被害者週間
１１月３０日（土）～ １２月 9日（月）	財政課	宝くじの社会貢献PR
１２月１２日（木）～ １２月２６日（木）	人権同和政策課	人権啓発パネル展
1月 8日（水）～ 1月１６日（木）	文化企画・世界遺産推進課 （世界遺産班）	阿蘇世界文化遺産登録推進PR
1月１８日（土）～ 1月２９日（水）	熊本県立荒尾支援学校	多様多彩展
2月1日（土）～ 2月１２日（水）	水俣病保健課	水俣病資料館サテライト展
2月１５日（土）～ 2月２６日（水）	熊本県健康福祉政策課	くまもとやさしいまちづくりパネル展
3月１５日（土）～ 3月２６日（水）	熊本県立高森高等学校	高森高校マンガ学科展示

2　熊本の学びを支える

1　熊本で学ぶ人に役立つサービスの充実

（1）「調べる図書館」としての機能の強化

① 教育支援型電子図書館「くまもとｅ−ｂｏｏｋｓ」のＩＤを希望する学校に交付することで、学校図書館を支援し、時間や場所に限らず読書や調べものが行える体制を整えました。

② ビジネス支援に関する活動の紹介と資料提供促進への取り組み

中小企業診断士と連携し専門的な視点から、ビジネス支援に有効と思われる資料の選書・収集に取り組みました。

ビジネス支援のための資料紹介や、起業経営相談会の案内についてＳＮＳを利用して情報発信を行いました。また、ビジネス関係の資料については、より調べやすい書架の在り方や情報刷新を日常的に検討し、利便性向上に努めています。

③ レファレンスの充実

ア レファレンス実績

令和６年度（２０２４年度）	令和５年度（２０２３年度）
１５，９２６件	１４，０７６件

イ 国立国会図書館協同データベースへの登録・公開　　計６７件

ウ レファレンスブックの充実と職員の専門知識・能力の向上

レファレンスブックの受入　２３０冊（令和６年度（２０２４年度））

エ レファレンスサービスの利用拡大

館内掲示やSNSでの発信により、レファレンスサービス利用について周知を行いました。

また、ＨＰにおける市町村ページで協力レファレンスを推進しました。

（2）学びの場や学びを共有する機会の提供

① インターネット等を活用した情報の提供

ア ホームページ等の内容充実と利用拡大

ホームページで各閲覧室における展示内容や、インターネット予約貸出サービスや読書バリアフリー、ビジネス支援、相互貸借のページについて利用者の皆様によりわかり易く伝わるよう更新を行いました。

イ 市町村図書館（学校図書館）専用ページの活用

ホームページ内の市町村図書館専用ページにて、相互貸借におけるオンライン申請を推進しました。

ウ 国立国会図書館デジタルコレクションの活用

利用者向けに館内での利用案内について掲示するとともに、利用者からのレファレンスでの情報提供で活用しました。また、「歴史的音源（れきおん）」サービスの運用を新たに開始しました。

エ データベースの利活用方法についての広報周知・情報提供

館内で利用案内の掲示等を行い周知するとともに、ＳＮＳやホームページを利用し情報を公開しました。

商用データベースの提供（７データベース）
利用実績　９１５　件（令和６年度（２０２４年度））

データベース名	検　索　内　容
１　官報情報	官報検索
２　ＳＭＡＲＴ判例秘書	判例、法令検索
３　熊本日日新聞記事	新聞記事検索
４　聞蔵Ⅱテキスト	新聞記事検索
５　日経テレコン２１	日経４紙等の記事や主要企業の情報検索
６　マガジンプラス	国立国会図書館所蔵雑誌、論文見出し検索
７　ＪＲＳ経営情報サービス	中小企業経営に特化した経営情報 経営計画書、契約書などのシートやフォーム

２　熊本を学ぶ人に役立つサービスの充実

（１）熊本に関する資料や情報の収集

①　資料の収集

行政資料　　５８４点（購入７点　寄贈５７７点　目録・複製資料等３６点）
一般書　８８８点（購入３６６点　寄贈５２２点　複製資料等１８点）
古文書　１，４３０点（購入３点　寄贈１，４２７点　複写・複製資料等３７点）

（２）熊本に関する資料や情報の提供と発信

新しく出版された資料だけでなく、熊本県の歴史や文化を記した貴重な古文書も収集し、熊本を学ぶ人への情報提供に努めました。

歴史資料を大切に保存していくとともに、複製の作製およびデジタル画像を公開することにより、多くの方に活用していただける環境づくりを目指しています。

「くまもとデジタルギャラリー」では、詳細な画像の提供やおすすめ資料の紹介など、多くの皆様に楽しんでいただけるコンテンツの充実にも取り組みました。

「くまもと文学・歴史館」での展示に図書館資料を活用することで、県民の皆様に本物の資料を見ていただく機会を提供することに努めました。郷土資料フロアでは展示資料の複製や関連資料を紹介し、連携を強化しました。「熊本県構文類纂展」では、展示を見た後に図書館で複製資料や関連資料をじっくり見られる方が大変多く、両館の連携の強化が実現できました。

3　熊本の文化を発信する

1　熊本の文化を守る取組の充実

（１）館内資料の保存

① 古文書、貴重資料等の適切な保存管理と修理の推進

事業名	開催回数	内　　容	指導者等
資料保存のための維持管理行為に係る研修・指導	年８回	専門技術者の指導・研修を継続して実施。当館資料の適切な維持管理・修理に取り組む。	外部講師（専門技術者）

○熊本県公文類纂　１５点　　明治・大正・昭和前期地図　６点

合計２１点の修理が完了しました。

② 貴重資料等のデジタル化と提供

資料のデジタル化…１３３件（５，６２９枚）

ホームページ公開…９８８件（５，８９２枚）

資料保存と活用の両立を目指し、デジタル化事業を継続して実施しました。

③ 貴重資料等の活用事例の紹介

各機関から発行された出版物や論文等に資料として掲載された当館の資料、テレビ等で紹介された資料や事例をＳＮＳで情報発信しました。

（２）館外資料の保存

令和４年度に約１，６００点の古文書を整理し、活用できるようにしました。また、地域の貴重な歴史資料を各市町村の教育委員会等と連携し、保存や活用に努めました。

2　熊本の文化を発信する取組の充実

（１）くまもと文学・歴史館との連携による情報の発信

①企画展

展　示　会　名	期　　間	内　　容
特別展 「文学が語る古代のくまもと」	３月１５日（木） ～５月６日（月） 会場：展示室１・２・３	平城宮木簡をはじめとした国宝・重要文化財資料里帰り展示会
企画展 「没後２０年　直木賞 作家　光岡明の仕事」	９月２０日（金） ～１１月４日（月） 会場：展示室１	熊本県唯一の直木賞作家であり、熊本近代文学館初代館長・光岡明の没後20年を記念した展示会。
企画展 「くまもとを拓く ―熊本県公文類纂展―」	令和７年（２０２５年） １月２４日（金） ～３月９日（日） 会場：展示室１・２	戦後80年を記念し、明治期の熊本県の県政を記録した熊本県公文類纂の全体像を紹介する展示会

②収蔵品展

展示室１を会場に、所蔵資料を中心にした展示会を開催。

○アーカイブズに見るくまもと２３　　５月２４日（金）～７月７日（日）
「近代文学収蔵資料セレクション／熊本藩の地域把握～検地帳と手永絵図から知る江戸時代の熊本～」

○アーカイブズに見るくまもと２４　　７月１９日（金）～９月８日（日）
「近代文学収蔵資料セレクション夏／つるっと南関素麺と江戸時代の人びと」

○アーカイブズに見るくまもと２５　１１月１６日（金）～１月６日（日）
「近代文学収蔵セレクション冬／開国１７０年　黒船来航と熊本」

③トピック展示

展示室２を会場に、所蔵資料を中心にした展示会を開催.

○「熊本地震と復興エール」 5月18日～7月15日

熊本地震の際に寄せられた文学者らからの直筆の応援メッセージを展示

○「北里柴三郎・明治の紙幣発行」 7月3日～9月8日
新紙幣発行に合わせ、公文類纂から明治初年の紙幣発行、北里柴三郎之資料紹介

○「江津湖の記憶」 7月12日～10月24日
江津湖を題材にした短歌や俳句、絵葉書、古写真などを展示

○「追悼　井上智重元館長」 11月30日～令和7年(2025年)1 月 6 日
くまもと文学・歴史館初代館長・井上智重氏の業績を紹介する追悼展示会
熊日に連載した「威風者伝」「言葉のゆりかご」や、企画した展示会チラシを紹介

（２）多様な方法を駆使した情報の発信

①ギャラリー展示

展　示　会　名	期　　間	内　　容
３２氏熊本ゆかりの近代文学者	令和６年（２０２４年） ４月　１日（月）～ 令和７年（２０２５年） ３月３１日（月）	当館が所蔵対象とする熊本ゆかりの近代文学者紹介パネル展

4　熊本の未来を創造する

1　熊本の次世代を担う子どもの育成に向けた取組の充実

（1）子ども図書室の取組の充実

① 肥後っ子いきいき読書プランに沿った事業の展開

ア こどもの読書週間（４月２３日～５月１２日）

こどもの読書週間にちなんで「ながーく愛されている絵本」の展示を行いました。

イ たのしい絵本展

期　間：１０月２６日（土）～ １１月１１日（月）
会　場：子ども図書室　おはなしの部屋（期間中の入室者：１，５２６人）
テーマ：「平和へのねがい」
内　容：世界でも紛争が起こっている今、子どもたちに絵本をとおして平和について感じてもらい、考えてもらえるよう、長く読み継がれてきた平和や戦争に関する絵本とともに、新しい資料なども揃え、戦後８０年となる次年度に向けた展示にしました。
セット貸出：展示期間終了後、希望する市町村立図書館、学校図書館等へ展示パネルなどとセットで貸出を行います。

ウ　おはなし会の開催

定期おはなし会

おはなし会の名称	開催日時（毎月）	回数	参加者数
赤ちゃんのおはなし会 （子ども図書館）	第１・３木曜日 （１１：００～１１：３０）	２４回	２９２人
土曜おはなし会※ （こども本の森　熊本）	第２・４土曜日 （１４：００～１４：３０）	２３回	５６１人

内容：絵本の読み聞かせ、わらべうた、指あそび、紙芝居、パネルシアター等
※年度当初は子ども図書室で実施し、６月第４土曜日からは会場をこども本の森 熊本に変更

特別おはなし会

おはなし会の名称	開催日時	参加者数
平和を語りつぐおはなし会	８月３日	７組１５人
こわーいおはなし会	７月２５日・８月７日	１７組５０人
美術館かぞくでアート※	１０月２０日	２９人
美術館でおはなし会※	１０月３０日	２７人
絵本展特別おはなし会	１１月２日	６人
クリスマスおはなし会	１２月２５日	２６人

※美術館での出張おはなし会

② 利用者に向けた読書活動推進事業

ア　発達段階に対応した読み聞かせ絵本ブックリスト等の作成と提供

子ども図書室で展示した資料のリストを提供しており、令和３年度（２０２１年度）に新設した、幼児から小学校低学年を対象とする「幼年文学」コーナーでは、絵本から読みものへの橋渡しとなる児童書を集めて、多数のポップでいろんな作品を紹介しました。

イ　子ども向け利用案内やパスファインダーの充実

学校の調べ学習等で利用できるパスファインダーを用意し、順次更新作業を行い、最新情報を提供しました。

（２）学校や家庭、地域との連携

指導者養成講座（肥後っ子いきいき読書環境づくり事業）の開催

開催日・テーマ	対象	内　　容	参加者数	会　場
令和７年 （２０２５年） ２月３日（月） １３：３０ ～１６：００	公共図書館、幼稚園、保育園職員、子育て支援センター職員、おはなしボランティア、文庫関係者等	講師:宮原真理氏 「みんなで楽しもう！紙しばいの世界」	７１人	県立図書館 大研修室

２　図書館の充実と発展に寄与するための取組の充実

図書館職員等の研修の充実

① 職場内研修の実施

月１回の館内整理日を利用して実施しました。

開催日	研 修 内 容
４月２６日（金）	「経理上の注意点等」「運営基本方針　概要説明」「危機管理マニュアルについて」等
５月３１日（金）	「ＩＰＭについて」「レファレンス協同データベースについて」「新システム研修」等
６月２８日（金）	「リスクマネジメント」「公務員倫理」「人権意識の徹底」「著作権の概要について」「読書バリアフリーについて」等
１０月２５日（金）	「適正な事務処理の確保（個人情報保護）」等
１１月２９日（金）	「DX 基礎研修」「県立図書館の貴重資料について」等
１月３１日（金）	「つながりづくり研修」
２月２８日（金）	「危機管理研修」「図書館地区別研修復講」

② 館外で行われる研修への参加

他館、他県で実施されるオンライン研修会に参加しました。

開催日	研 修 講 座（参加者）
８月１日（木） ～9月３０日（月） 【配信期間】	○特別研修「読書バリアフリーをすすめるために」（１人） 主催：公益財団法人伊藤忠記念財団 会場：熊本県立図書館（※オンライン研修）
８月２３日（金）	○第２０回レファレンス協同データベース事業担当者研修会 主催：国立国会図書館　（１人） 会場：熊本県立図書館（※オンライン研修）
１１月３０日（土） ～１２月２８日（土） 【配信期間】	○第１１０回全国図書館大会長崎大会（のべ３０人） 主催：公益社団法人日本図書館協会、長崎県、他 会場：熊本県立図書館（※オンライン研修）
１月２９日（水） ～1月３１日（金）	○令和６年度図書館地区別研修【九州・沖縄】（1 人） 主催：文部科学省、福岡県教育委員会 会場：福岡県立図書館

開催日	研修講座（参加者）
２月１４日（金）	○令和６年度レファレンスサービス研修 「法令・議会・官庁資料の調べ方―応用編―」（３人） 主催：国立国会図書館 会場：熊本県立図書館（※オンライン研修）
年３回	○ＴＲＣ　ＭＡＲＣセミナー（のべ１９人） 主催：図書館流通センター 会場：熊本県立図書館（※オンライン研修）

③　図書館関係職員研修会の開催

研修会名	開催日	内　　容	参加者	会場
図書館関係職員等全体研修会 （熊本県図書館活動振興協議会事業） 対象：市町村立図書館（公民館図書室を含む） 教育委員会職員等	１１月２５日（月）	講演 演題「公共図書館における読書活動の推進について」 講師：福岡女子短期大学特任教授 永利 和則 氏	４２人	県立図書館
熊本県内図書館職員「初任者」研修会 （熊本県図書館連絡協議会事業） 対象：公共図書館、学校図書館等	１２月２日（月）	講演 演題「図書館の自由について」 講師:沖縄国際大学総合文化学部日本文化学科　山口真也　教授 ・熊本県立図書館の取り組みについて	３５人	県立図書館
熊本県内図書館職員「中・上級者」研修会 (熊本県図書館連絡協議会事業) 対象：公共図書館、学校図書館等	（県南） １月２０日（金）	講議 「国立国会図書館講師派遣型研修法令・国会情報の調べ方」 講　師：国立国会図書館職員 ・熊本県立図書館の取り組みについて	３３人	県立図書館
地区別図書館関係職員等研修会 （熊本県図書館活動振興協議会事業） 対象：市町村立図書館（公民館図書室を含む） 教育委員会職員等	（県南） ２月１９日（水） （県北） ２月２０日（木）	・講演 演題 「図書館の危機管理～こんなときどうする」 講師：福島県白河市立図書館館長　中沢 孝之 氏 ・会場図書館の活動紹介・施設見学 ・事例報告 「子どもの読書活動推進への取り組みについて」 報告者：天草市立中央図書館 ・県立図書館の取組紹介	県南 １５人 県北２０人	(県南) 芦北町立図書館 (県南) 山鹿市立ひだまり図書館

３　くまもと文学・歴史館関係

１ 文学・歴史館資料の整備充実

（１）展示資料・図書の購入

特別資料（６，９９５点)、図書・雑誌資料（６２８点）を受け入れました。

〈主な購入資料〉

□特別資料

吉本隆明草稿「谷川雁詩集『天山』」

夏目漱石自筆書簡　正岡子規宛て（明治 30 年 12 月 12 日付）

□図書・雑誌

雑誌『文藝文化』(昭和 13～19)

石牟礼道子『石牟礼道子全句集』(藤原書店）など

定期的に収集委員会を開催し、熊本近代文学館の資料収集のあり方を継承した熊本ゆかりの３２人の文学者や、熊本を舞台とした文学作品を収集しています。また、展示会への出品を想定した資料や、調査研究のための資料へも目配りし、博物館機能を併せ持つ館としての収集のあり方を検討しています。

（２）寄贈資料の受入・整理

個別の寄贈資料に加え、資料整理専門の職員を配置し、未整理資料の受入を進めています。本年度は平川虎臣寄贈資料、乾信一郎寄贈資料の整理を実施しました。

（３）特別資料のデジタル化

整理の段階で資料を撮影し、デジタル画像を作成しました。今後、収蔵資料データベースに反映していく予定です。

２ 企画展の開催

展　示　会　名	期　　間	来館状況
特別展「文字が語る古代のくまもと」	３月１５日～５月６日 会場：展示室１・２・３	会期４４日 来館者数9,340名 (平均213名)
企画展「没後20年 直木賞作家 光岡明の仕事」	９月２０日～１１月４日 会場：展示室１	会期３８日 来館者数4861名 (平均128名)
企画展「くまもとを拓く―熊本県公文類纂展―」	令和７年（２０２５年） １月２４日～３月９日 会場：展示室１・２	会期３７日 来館者数5,463名 (平均148名)

３ 収蔵品展の開催

（１）アーカイブズに見るくまもと

展示室１を会場に、所蔵資料を中心とした展示会を開催しました。

展　示　会　名	期　間	来館状況
「収蔵資料セレクション　／ 熊本県の地域把握」	5月24日 ～7月7日	会期37日　来館者4,175名 （平均113名）
「収蔵資料セレクション・夏／ つるっと南関素麺と江戸時代の人々」	7月19日 ～9月8日	会期42日　来館者6,265名 （平均150名）
「収蔵資料セレクション・冬／ 開国170年　黒船来航と熊本」	11月16日 ～1月6日	会期31日　来館者3,889名 （平均126名）

（２）トピック展示

展　示　会　名	期　　間
「熊本地震と復興エール」	5月18日～7月15日
「熊本県公文類纂に見る 北里柴三郎・明治の紙幣発行」	7月3日～9月8日
「江津湖の記憶」	7月12日～10月24日
「追悼　井上智重元館長」	11月30日～1月6日

４ マンガコーナーの設置

展示室３に令和２年（２０２０年）よりマンガコーナーを設置。

ＮＰＯ法人熊本マンガミュージアムプロジェクトと連携した漫画展示。展示会ごとに入れ替えました。

○特別展「文字が語る古代のくまもと」関連　古代の歴史と文学
　３月１５日～５月２３日
○アーカイブズ２３関連　熊本ゆかりの作家記念　５月２４日～７月１８日
○アーカイブズ２４関連　夏休み企画　熊本ゆかりの作家記念・メディア化
　７月１９日～９月１９日
○企画展「直木賞作家・光岡明の仕事」関連　新聞記者・古代史など
　９月２０日～１１月１５日
○アーカイブズ２５関連　幕末歴史、祇園、タイムトラベル
　１１月１６日～令和７年１月２３日
○企画展「くまもとを拓く」関連　近代（明治、大正、昭和初期）
　１月２４日～３月２４日

５ 教育普及

（１）企画展関連講演会、講座等

①特別展「文字が語る古代のくまもと」関連企画

企画名	期日／会場	講師	参加者数
連続講演会	① ４月１３日 ② ４月２７日 ③ ４月２８日 ④ ５月４日 図書館大研修室	① 河野一隆氏 （東京国立博物館学芸研究部長） ② 松川博一氏 （九州歴史資料館学芸調査室長） ③ 赤司善彦氏 （大野城心のふるさと館長） ④ 長谷部善一氏 （歴史公園鞠智城・温故創生館館長）	①６４名 ②７８名 ③６５名 ④６２名
「台湾華語で特別鑑賞会～木簡を見て、学び、作ってみよう～」	4月24日 くまもと文学・歴史館展示室・図書館大研修室	深瀬主任学芸員 （通訳：台熊友好会）	３０名
ギャラリートーク	①4月14日 ②4月29日 ③5月5日	佐藤信館長	①１９名 ②２１名 ③４３名

②「没後２０年 直木賞作家 光岡明の仕事」関連企画

企画名	期日／会場	講師	参加者数
記念シンポジウム 「直木賞作家・光岡明の仕事」	9月28日 図書館大研修室	宮尾尚氏(熊本県立劇場理事長)、松下純一郎(島田美術館長)、吉井惠璃子(作家)	５６名
ギャラリートーク	① 9月21日 ② 10月15日 ③ 11月12日	鶴本課長	① １８名 ② １１名 ③ ５名

③「くまもとを拓く―熊本県公文類纂展―」関連企画

企画名	期日／会場	講師	参加者数
シンポジウム 「熊本県庁文書が照らす明治日本―「公文類纂」の魅力」	令和7年2月23日 図書館大研修室	〈進行〉佐藤信 （くまもと文学・歴史館長） 〈登壇者〉 鈴木淳氏（東京大学大学院人文社会系研究科教授） 三澤純氏（熊本大学大学院人文社会科学研究部教授） 丸山伸治（当館職員）	７２名

企画名	期日/会場	講師	参加人数
ギャラリートーク	①令和7年 1月26日 ②2月8日 ③2月10日 ④2月13日 ⑤2月27日	①木下主幹 ②木下主幹 ③深瀬主任学芸員 ④片桐主任学芸員 ⑤鶴本課長	①１３名 ②7名 ③9名 ④5名 ⑤2名
延長開館(ギャラリートーク)	①2月19日 ②2月26日 ③3月5日	①畠中参事 ②丸山主幹 ③鶴本課長	①　5名 ②　6名 ③１１名

④収蔵品展関連企画

企画名	期日／会場	講師	参加者数
くまもと文学・歴史館　収蔵品展　番外編「あなたにも書ける!! カジシンのショートショートの書き方講座」	12月21日 図書館大研修室	梶尾真治氏 (作家)	８９名

（２）佐藤館長による連続講演会　会場：図書館大研修室

演　題	期日／配信期間	参加者数／動画配信
第１回「人と事件でたどる古代九州① 筑紫君磐井の戦い」	6月8日／ 6月21日～R7年6月30日	５７名／ １０７７回
第2回「人と事件でたどる古代九州② 斉明天皇と白村江の戦い」	10月5日／ 10月18日～R7年6月30日	７８名／ ５３６回
第3回「人と事件でたどる古代九州③ 大伴旅人と大宰府」	12月7日／ 12月20日～R7年6月30日	７２名／ ２８０回
第4回「人と事件でたどる古代九州④ 藤原広嗣の乱」	R7年3月8日／ R7年3月21日～6月30日	５９名／ １００回

（３）職員の学校・社会教育施設等への出前講座

企画名	期日／会場	講師	参加者数
山鹿市教育会中学校国語部会読書推進講座 「マンガからはじめる読書」	７月２３日 鹿本中学校	本館職員	７名
俳句ワークショップ （教員のための博物館の日in水俣）	８月８日 熊本県環境センター 水俣市立水俣病資料館	本館職員	１１名
「直木賞作家・光岡明の仕事」 （くまもと県民カレッジ）	１０月３日 くまもと県民交流館パレア	本館職員	１９名
「俳句ワークショップ」 （くまもとキッズミュージアムin玉名）	令和７年２月１日 玉名市民会館会議棟	本館職員	６名

（４）博物館実習の受入

博物館実習生の受入　８月２２日～８月３０日　会場：当館

※台風１０号の接近に伴う休館により２９日・３０日の実習は課題の提出に変更

参加者１名（熊本大学）

実習内容：博物館マネージメント、保存科学、資料の保存・活用、展示実習等

（５）学校教育との連携

①第４１回熊本県高等学校文芸誌コンクール

７月２１日　「くまもと文学・歴史館賞」の授与

②熊本県立済々黌高等学校歴史研究部との連携

③佐藤館長特別講演会

熊本県高等学校地歴・公民部会（日本史・世界史部会）と共催８月２３日

④高校とのコラボ授業

収蔵品展「アーカイブズ２５」（歴史「黒船来航と熊本」）と熊本商業高校の日本史探究とのコラボ授業：３年生日本史探究選択者（１～９クラス、約２３０人）

⑤高校生向けギャラリートーク

企画展「くまもとを拓く―熊本県公文類纂展―」関連行事として実施

⑥インターンシップ（図書館の事業の一環として）

⑦学校を通じた広報活動

・高校教育課を通じて、各県立学校へ展示会、関連行事等の周知

⑧大学、高校教育研究会を通して、収蔵品展、企画展、関連講座について周知。

６ 広報活動

（１）くまもと文学・歴史館報の発行（年１回）３月３１日発行

企画展報告、収蔵品展報告・講演会記録、新収蔵資料、友の会活動報告を行いました。

（２）県立図書館ホームページへの企画展等の紹介

企画展及び関連講演会等について掲載や、Ｔｗｉｔｔｅｒを利用した情報提供を行いました。

（３）くまもと文学・歴史館ユーチューブチャンネルを開設

館の紹介動画、企画展の紹介動画、企画展関連講演会、佐藤館長連続講演会を配信しました。

（４）報道機関への情報提供

企画展及び関連講演会などについての広報課投げ込みを行いました。随時、ファックス等でも情報を提供しました。

７ 調査研究事業

（１）特別資料目録の発行

光岡明特別資料目録を発行（令和７年３月）

（２）資料調査の実施

光岡明関連資料（熊本日日新聞）

公文類纂関連資料（熊本大学附属図書館、国立公文書館、国文学研究資料館等）

顕光院関連資料（東京永青文庫、東京大学史料編纂所、熊本大学附属図書館）

谷川雁関連資料（長野県、東京都）

（３）「くまもとの記憶」共有推進事業

「熊本県公文類纂」の調査を継続。内容が不明だった１８類「雑文書・記録」の詳細調査、企画展「熊本県公文類纂展」の準備のため、全体の概要調査を実施。

（４）細川家文書「口書」に関する科研費研究会への参加

８ くまもと文学・歴史館友の会連携事業

くまもと文学・歴史館友の会（会員１００名）活動と連携し各種事業を開催しました。

（１）定例事業

月案内発行　毎月１回発行　くまもと文学・歴史館の行事等を会員へ送付
文章勉強会　毎月１回開催　有志による文章講座
歴史勉強会　毎月１回開催　有志による古文書講座
文芸誌「湧水」発行　年１回刊行　友の会会員による文芸作品

（２）講演会・講座開催事業

①友の会総会　5月11日
西川盛雄氏による記念講演会　演題「言葉の力～詩に魅せられて～」
②短歌講座　奇数月（5、7、9、11、1月）
講師:阿木津　英氏
③湧水講演会　10月14日　演題「中世肥後の禅宗の広がりについて」

（３）文学・歴史探訪旅行

秋の文学･歴史バスツアー　11月3日　江田船山古墳～装飾古墳館～菊池神社方面

４　こども本の森　熊本

１ こども本の森 熊本の開館

令和６年（2024 年）４月８日に開館した「こども本の森 熊本」が本との出会いの場として親しまれるとともに、魅力あふれる運営を行い、多くの来館者を迎えることが出来るよう取り組みました。

（１）県民参加型の運営

ア　寄贈本

令和５年６月及び８月に県民の皆様から寄贈本を約２万４千冊いただきました。館内には 5,134 冊を配架し大切に活用しています。

イ　寄付金

県民・企業から寄附を募り、累計 315,592,778 円（令和７年３月 31 日時点）の寄附金をいただき、大切に活用しています。

ウ　運営サポートボランティア

夏休み期間、熊本大学に呼びかけ、15 名の学生に運営面のサポートをしていただき、力強い応援団となっていただきました。

（２）イベント・展示

タイトル	実施日	参加者数
どくしょアルバムをつくろう	R6.4.24～5.12	709 人
七夕 Week	R6.7.4～7.7	645 人
クイズ！　宮崎名誉館長からの挑戦	R6.7.27	39 人
お天気教室 2024	R6.8.23	63 人
森のほんDEしりとりゲーム	R6.9.23～9.29	100 人
宮崎美子名誉館長とハッピーハロウィン！	R6.10.13	47 人
音楽が紡ぐ物語（県立劇場アウトリーチ事業）	R6.10.26	61 人
絵本のミニおはなし会	R6.10.28～11.8	151 人
絵本作家の技法 de 絵本の１ページを作ろう	R6.11.2	24 人
出張！家族でアートカード（県立劇場コラボ）	R6.11.10	31 人
手話によるおはなし会（くまもとハートウィーク連携事業）	R6.11.23	82 人
クリスマス in こども本の森 熊本	R12.12.4～25	154 人
サンタベルを作ろう	R6.12.25	36 人
親子で“節分”手形アートを作ろう！	R7.1.15～24	40 人
ひな階段でひな人形になろう	R7.2/26～27、3/3	155 人
何が出てくる？びっくりバスボムを作ろう！	R7.3.1	40 人
シュタイフ×くまモン 15 周年コラボ記念展示	R7.3.5～16	―
右よし！左よし！交通ルールを学ぼう！	R7.3.26	40 人

（３）広報

ア　ＳＮＳ（R7.3.31 現在）

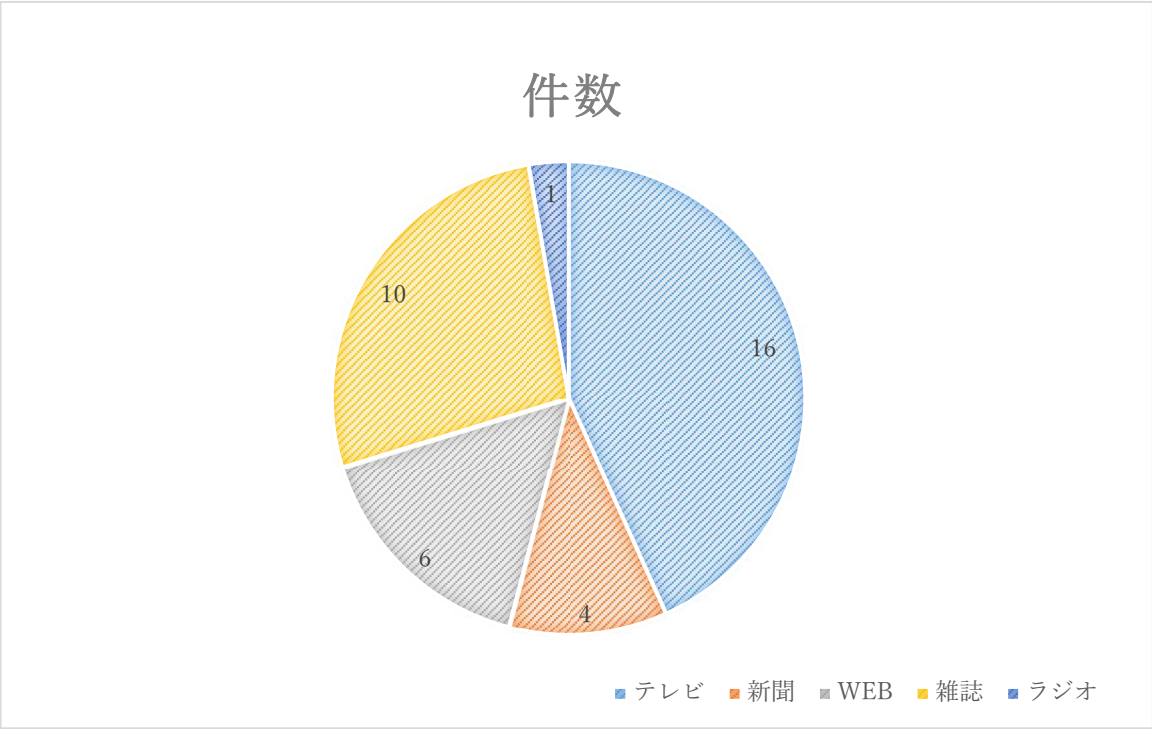
ホームページアクセス件数	222,000 件
インスタグラム(フォロワー数)	2,412 人

イ　オリジナルグッズ

販売額累計　3,772,020 円（R6.4/8～3/31）

ウ　取材対応

令和６年度　３７件



Ⅴ　その他資料

１ 資料状況

（１）令和6年度（2024年度）　年間受入資料点数　　（表１）

			購入	寄贈･取得	計
図書館資料	図書	一般書	4,888	1,783	6,671
		児童書	1,530	243	1,773
		洋書	18	9	27
		古文書	3	1,500	1,503
		その他	0	10	10
		計	6,439	3,545	9,984
	雑誌・新聞	官報	191	0	191
		雑誌	1,653	1,499	3,152
		新聞	94	161	255
		その他逐次刊行物	0	1	1
		計	1,938	1,661	3,599
	マイクロフィルム	新聞マイクロフィルム	16	0	16
		古文書マイクロフィルム	0	0	0
		計	16	0	16
	視聴覚資料	ＣＤ	0	23	23
		ビデオテープ	0	0	0
		ＤＶＤ	0	11	11
		カセットテープ	0	0	0
		レコード	0	0	0
		その他	0	0	0
		計	0	34	34
	計		8,393	5,240	13,633
普及協力用資料		配本協力用資料	842	35	877
		子ども文庫用資料	344	5	349
		計	1,186	40	1,226
熊本県立図書館計			9,579	5,280	14,859
文学･歴史館資料		図書	259	365	624
		雑誌	0	0	0
		視聴覚資料	0	0	0
		計	259	365	624
こども本の森資料		図書	9	777	786
合　計			9,847	6,422	16,269 ←A
除籍冊数					4,461

電子書籍	0	0	0
合　計（電子書籍含む）	9,847	6,422	16,269

(2) 令和6年度（2024年度）末所蔵点数　　（表２）

			計
図書館資料	図書	一般書	647,270
		児童書	99,516
		洋書	29,911
		古文書	75,000
		その他	418
		計	852,115
	雑誌・新聞	官報	3,908
		雑誌	220,976
		新聞	9,284
		その他逐次刊行物	674
		計	234,842
	マイクロフィルム	新聞マイクロフィルム	2,207
		古文書マイクロフィルム	901
		計	3,108
	視聴覚資料	ＣＤ	4,411
		ビデオテープ	1,216
		ＤＶＤ	972
		カセットテープ	6
		レコード	1,163
		その他	12
		計	7,780
	計		1,097,845
普及協力用資料	配本協力用資料	図書	35,975
		ビデオテープ	3
		カセットテープ	1
		ＣＤ	1
		計	35,980
	子ども文庫用資料	図書	33,307
		雑誌	0
		計	33,307
	計		69,287
熊本県立図書館計			1,167,132
文学･歴史館資料		図書	50,108
		雑誌	5,294
		視聴覚資料	39
		計	55,441
こども本の森資料		図書	10,789
合　計			1,233,362 ←B

※熊本県立図書館本館用資料の中には、視聴覚室図書資料等も含む。

▼資料更新率（%）　［A/(B－A)＊100］　1.34%

電子書籍	8,935
合　計（電子書籍を含む）	1,242,297

（３）開閉架図書冊数（令和６年度（２０２４年度）末）

（表３）

	開架資料点数［a］	閉架資料点数［b］	開架率(%)［a/(a+b)*100］	R6(2024)受入点数［c］	開架に占める新規資料の割合（%）
子ども図書室	32,269	76,933	29.55	1,827	5.66
第１閲覧室	95,868	393,309	19.60	5,150	5.37
第２閲覧室	32,825	220,911	12.94	3,007	9.16
合計	160,962	691,153	18.89	9,984	6.20

※開架資料：閲覧室内にある資料。　［c/a*100］ ↑

※閉架資料：閉架書庫内にある資料。

※視聴覚資料、普及協力用資料、文学・歴史館資料は除く。図書のみ（雑誌・新聞は除く）。

（４）資料費

（表４）

		令和5年度(2023年度)予算額(千円)［d］	購入点数(点)［e］	平均単価(円)［ｄ／ｅ］
資料費　①＋②＋③		28,617	9,847	2,906
図書館	図書資料費	20,840	6,439	3,237
	雑誌・新聞費	3,490	1,954	1,786
	視聴覚資料費	0	0	0
	普及協力用資料費	1,970	1,186	1,661
	熊本県立図書館計①	26,300	9,579	2,746
くまもと文学・歴史館②		1,800	259	6,950
こども本の森くまもと③		517	9	57,467
県民１人あたりの資料購入費		16.92 円		

［資料費/人口］(円)　※令和7年(2025年)3月1日現在人口（　1,690,817 人）

参考① 雑誌・新聞の所蔵タイトル数

（表５）

	購入	寄贈・取得	合計	うち外国語
雑誌	127	326	453	7
新聞	10	31	41	0

参考② その他の資料点数

（表６）

	点数
古文書複製物	15,849
くまもと文学･歴史館特別資料	22,806

参考③ 文庫数　　6文庫

（荒木文庫、内田文庫、耕治人文庫、松本文庫、山崎文庫、野口文庫）

文庫名	寄贈者 （文庫名の由来者）	内　容　等	資料数
荒木文庫	荒木（あらき）　精之（せいし）	□寄贈者の経歴等 ・文化運動家、小説家、思想家、歴史家 ・熊本県文化協会の設立に尽力 ・雑誌「日本談義」創刊、編集者 □寄贈資料について ・日本歴史関係、日本文学関係の図書、雑誌、新聞スクラップなど。 ・膨大な量の雑誌コレクションが特色	21,261
内田文庫	内田（うちだ）　守（まもる） （歌人　内田（うちだ）　守人（もりと））	□寄贈者の経歴等 ・ハンセン病療養所菊池恵楓園の医官 ・患者の治療とともに歌人として短歌を指導 □寄贈資料について ・医学関係、詩歌、文芸誌など	9,501
耕治人文庫	耕（こう）　治人（はると）	□寄贈者の経歴等 ・詩人、小説家 ・「平林たい子文学賞」・「読売文学賞」を受賞 □寄贈資料について ・文学関係の図書、原稿、遺品など	4,738
松本文庫	松本（まつもと）　唯一（ただいち）	□寄贈者の経歴等 ・熊本大学の初代理学部長 ・地質学者 □寄贈資料について ・和漢書、洋書、雑誌、教科書等 ・専門分野である地質関係の図書、地図が多数	15,027
山崎文庫	山崎（やまさき）　正董（まさただ）	□寄贈者の経歴等 ・医師 ・県立熊本病院婦産科部長、熊本医大学長等を歴任 □寄贈資料について ・戦災後の熊本県立図書館の再興時における主要な資料群のひとつ ・山崎氏の戦前の沖縄旅行時の写真は沖縄県の貴重な資料であり、沖縄県各自治体の利用多数 ・雑誌の創刊号のコレクションが特色	8,553
野口文庫	野口（のぐち）　彰（あきら）	□寄贈者の経歴等 ・大分大学教授、熊本大学理学部長等を歴任 ・熊本大学名誉教授 □寄贈資料について ・植物学の国内及び国外の専門書等	1,232

参考④ 古文書

１．古文書

名称	内　容　等	資料数
肥後国検地諸帳（ひごのくにけんちしょちょう）	肥後国検地諸帳は加藤家と熊本藩が作成した土地基本台帳です。加藤清正による天正17年（1589）の検地帳、徳川家康に提出された「御前帳」の慶長９年(1604)の検地帳の写し、清正による慶長10-13年の検地帳、入封後の細川忠利による寛永10-20年(1633-1643)の地撫帳、6代藩主重賢による宝暦5-天明元年(1755-1781)の下ケ名寄帳、7代藩主治年による天明5-8年(1785-1788)の地引合見図帳、10代藩主斉護による天保7-13年(1836-1842)の再地引合下ケ名帳などが現存しています。	約4,000点
相良文書（さがらもんじょ）	相良文書は昭和３３年(1958)に相良家37代当主の相良頼綱氏から県立図書館に譲渡された人吉藩と藩主家の相良氏に係る古文書群です。昭和3～9(1928～1934)年に頼綱氏の指示で旧人吉藩士家の雨森眞・渋谷季五郎氏が編纂した『相良家史料』と共に保管されています。	約2,000点
熊本県公文類纂（くまもとけんこうぶんるいさん）	熊本県公文類纂は熊本藩から移管された「旧藩関係記録」「機密間日記」「古転切支丹記録」や、明治５年(1872)に白川県が作成した士族関係・職制に関する行政文書、明治5～18年に編纂された郡誌・村誌、明治６年～昭和１２年(1937)の熊本県（明治9年まで白川県）が作成した県政全般の行政文書と公記録類です。神風連、西南役など、項目毎に全57項目に整理されています。	約2,700点
熊本藩絵図（くまもとはんえず）	熊本藩は土地を把握するために行政文書として各種の絵図を作成していました。分類の内訳では、肥後国全体を描く「肥後国の絵図」、熊本城下全体を描く「熊本府の絵図」、熊本城を描く「熊本城の絵図」、城下各町を描く「城下の絵図」、熊本府外の武家屋敷や郡・手永を対象にした「各郡の絵図」、肥後国以外の「他国の絵図」、白川等の６河川を描く「河川の絵図」があります。	約360点
明治前期地図（めいじぜんきちず）	明治前期地図は熊本県公文類纂に付属する図です。明治5～18年(1872～1885)に編纂された郡誌・村誌に付属する郡図・村図、西南戦争に係る西南役関係地図、県が道路・堤防・河川・海岸を管理するために作成した実測図等があります。球磨郡の地誌の付図に当たる球磨古城図を含めて1,420点が保管されています。昭和22年に熊本県公文類纂と共に熊本県から移管されました。	約1,400点

２．永青文庫

（１）「先祖附」（せんぞづけ）：複製

・熊本大学附属図書館に寄託されている永青文庫のうちの複写版
・熊本藩士の来歴を、氏名の「いろは順」に書き出したもの
・熊本藩士の戸籍にあたり、研究者たちにとって貴重な資料のひとつ
・家系を調べるのに必要な史料

（２）「町在」（まちざい）：複製

・熊本大学附属図書館に寄託されている永青文庫のうちの複写版
・江戸時代の士農工商のうち、士を除く豪農や庄屋、職人等の事跡等について書かれた記録

（３）漢籍（永青文庫蔵本）

・熊本藩ゆかりの漢籍

２　利用状況

（１）開館日数及び入館者数

（表７）

	熊本県立図書館				くまもと文学･歴史館			
	Ｒ４年度(2022年度)	Ｒ５年度(2023年度)	Ｒ６年度(2024年度)	対前年比	Ｒ４年度(2022年度)	Ｒ５年度(2023年度)	Ｒ６年度(2024年度)	対前年比
開館日数（日）	285	286	288	1.01	285	286	288	1.01
入館者数（人）	180,180	179,054	240,666	1.34	36,740	38,488	39,880	1.04
一日平均	632	626	836		129	135	138	

（２）館外利用証登録者数（令和６年度（２０２４年度）末）

（表８）

	合計
新規登録者数	3,888
累計登録者数	207,064

（３）貸出冊数（年間）

（表９）

個人貸出	貸出冊数
子ども図書室	104,337
第１閲覧室	67,597
第２閲覧室	3,477
県市連携	4,912
合　　計	180,323

（表１０）

普及協力用資料		貸出冊数	団体数
配本協力		11,400	51
団体貸出	一括貸出	995	3
	子ども文庫	4,390	15
	計	5,385	18
合　　計		16,785	69

（４）視聴覚資料の利用件数629件（年間）2.18件（一日平均）

（５）レファレンス件数

（表１１）

	件　数	
閲覧室別	年　間	一日平均
子ども図書室	2,549	9
第１閲覧室	7,385	26
第２閲覧室	5,992	21
合　　計	15,926	56

（表１２）

	件　数	
形態別	年　間	一日平均
口頭	11,695	41
電話	3,360	12
文書	75	0
メール	796	3
合　計	15,926	56

（６）相互貸借利用件数及び冊数（年間）　（表１３）

			貸出	構成比(%)	借受	構成比(%)
県外の公共図書館等		件数	92	24.9%	82	78.8%
		冊数	135	12.0%	123	84.2%
県内	市町村立図書館	件数	181	49.1%	22	21.2%
		冊数	303	27.0%	23	15.8%
	公民館図書室	件数	16	4.3%	0	0.0%
		冊数	23	2.0%	0	0.0%
	学校	件数	80	21.7%	0	0.0%
		冊数	661	58.9%	0	0.0%
	その他	件数	0	0.0%	0	0.0%
		冊数	0	0.0%	0	0.0%
	計	件数	277		22	
		冊数	987		23	
合計		件数	369	100.0%	104	100.0%
		冊数	1,122	100.0%	146	100.0%

（７）資料の複写件数（年間）　（表１４）

利用件数		3,834
複写枚数		57,591
内訳	白黒	51,470
	カラー	1,167
	マイクロ	4,954

（８）特別資料貸出冊数（年間）　（表１５）

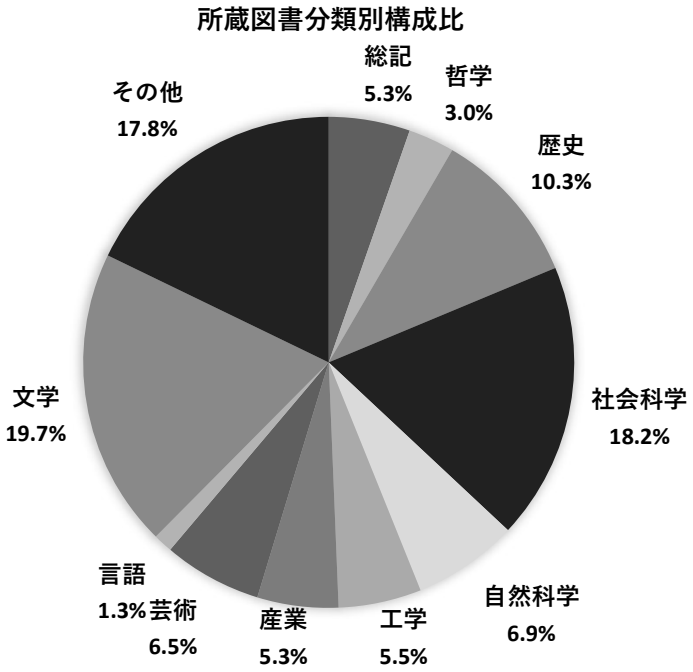
①「楽しい絵本展」展示資料	240
② おはなし会支援特別資料	1,703
合　計	1,943

参考① 月別入館者及び館外貸出の状況　（表１６）

	熊本県立図書館					くまもと文学･歴史館		
	開館日数	入館者数	一日平均入館者数	貸出冊数	一日平均貸出冊数	開館日数	入館者数	一日平均入館者数
R6(2024) 4月	24	20,769	865	14,603	608	24	4,668	195
５月	26	23,046	886	15,325	589	26	4,064	156
６月	25	22,235	889	17,005	680	25	2,798	112
７月	25	23,875	955	16,740	670	25	3,277	131
８月	25	27,817	1,113	17,640	706	25	3,906	156
９月	25	22,433	897	16,086	643	25	3,563	143
１０月	25	18,354	734	14,338	574	25	2,987	119
１１月	25	18,022	721	14,217	569	25	2,823	113
１２月	16	11,388	712	11,063	691	16	2,261	141
R7(2025) 1月	23	16,196	704	14,236	619	23	2,913	127
２月	23	17,710	770	13,958	607	23	3,295	143
３月	26	18,821	724	15,112	581	26	3,325	128
合計	288	240,666	836	180,323	626	288	39,880	138

参考② 所蔵資料分類別構成　（表１７）

	R6年度(2024年度)末所蔵冊数
総記	49,487
哲学	28,225
歴史	95,875
社会科学	169,177
自然科学	64,274
工学	50,554
産業	49,522
芸術	60,038
言語	11,663
文学	183,004
その他	165,197
図書計	927,016
雑誌	226,270
合　計	1,153,286

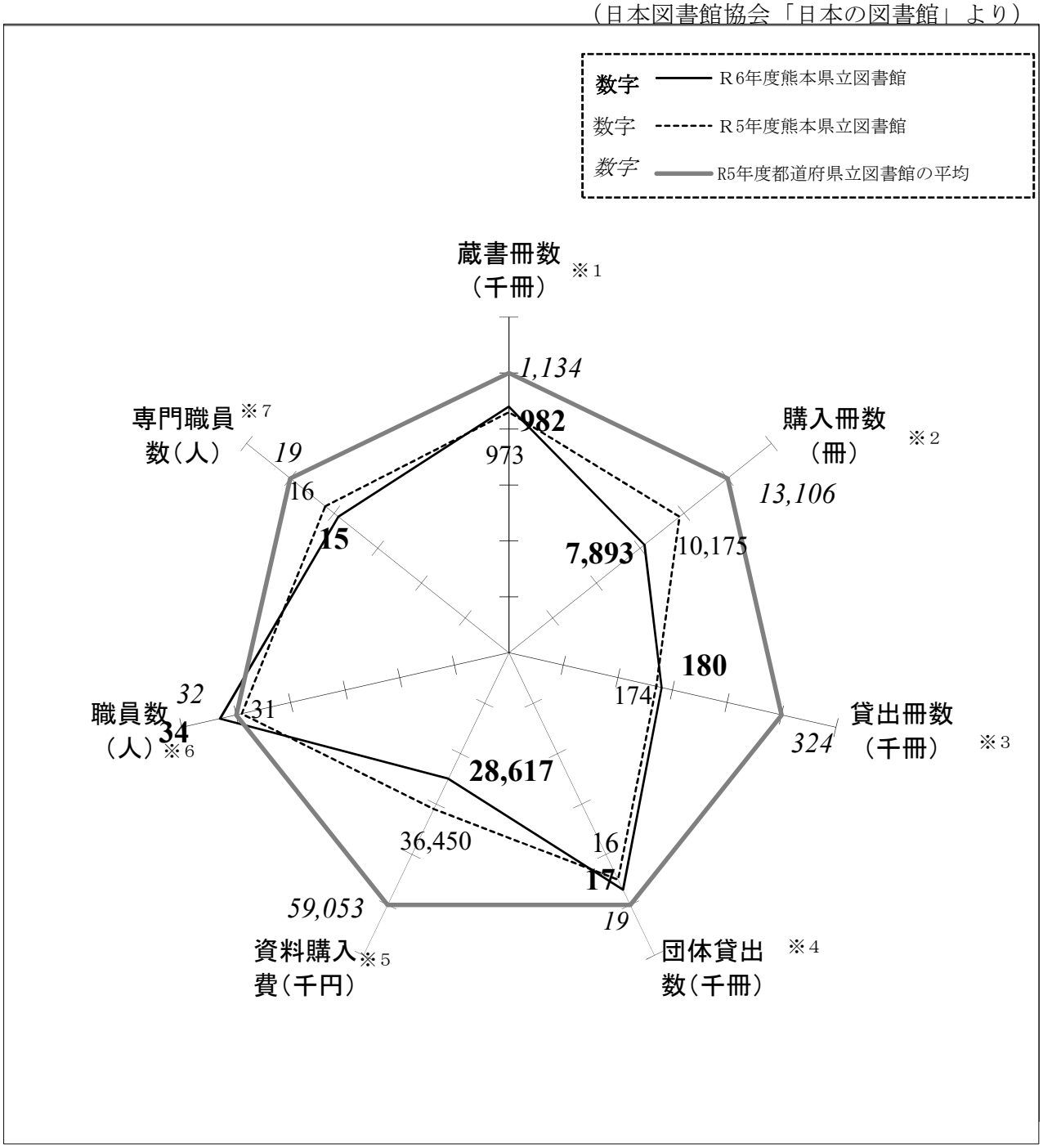


※ＮＤＣ：日本十進分類法

※くまもと文学･歴史館資料を含み、こども本の森くまもと資料、普及協力用資料を除く。

参考③ 全国から見た熊本県立図書館のすがた

（日本図書館協会「日本の図書館」より）



※1　蔵 書 冊 数　：熊本県立図書館の図書の冊数（雑誌･新聞を除き、文学・歴史館、こども本の森を含む）。
※2　購 入 冊 数　：熊本県立図書館の図書の購入冊数（雑誌･新聞を除き、文学・歴史館、こども本の森を含む）。
※3　貸 出 冊 数　：熊本県立図書館の個人貸出冊数。
※4　団体貸出冊数：配本協力、一括貸出及び子ども文庫の貸出冊数。
※5　資料購入費　：熊本県立図書館の資料購入費（文学・歴史館、こども本の森を含む）。
※6　職　員　数　：正職員の職員数。
※7　専門職員数　：正職員のうち司書及び、司書補の有資格者数。

３　１０年のあゆみ

（１）資料受入状況の推移　（表１８）

	購入予算（千円）	購入点数（点）	平均単価（円）	寄贈・取得点数（点）	受入点数（点）	除籍点数（点）	その他調整（点）	所蔵点数（点）
平成27年度	27,346	10,744	2,545	10,148	20,892	4,585	0	1,066,759
平成28年度	27,134	9,081	2,988	12,540	21,621	1	2,118	1,090,497
平成29年度	21,479	7,587	2,831	8,364	15,951	318	−2,663	1,103,467
平成30年度	27,076	9,228	2,934	9,433	18,661	0	0	1,122,128
令和元年度	30,576	9,423	3,245	9,683	19,106	2,592	0	1,138,642
令和２年度	33,909	12,292	2,759	6,459	18,751	683	0	1,156,710
令和３年度	44,688	15,544	2,875	7,879	23,423	2,413	0	1,177,720
令和４年度	37,967	15,242	2,491	6,736	21,978	1,199	0	1,198,499
令和５年度	36,450	14,740	2,473	11,485	26,225	3,170	0	1,221,554
令和６年度	28,617	9,847	2,906	6,422	16,269	4,461	0	1,233,362

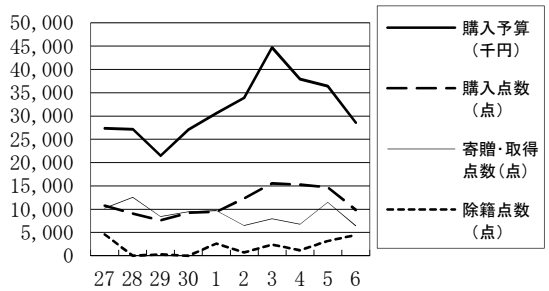
※その他調整：視聴覚資料の取扱の統一及び在庫資料の追加登録等によるもの。

（２）開館日数、入館者数、新規館外利用証登録者数の推移　（表１９）

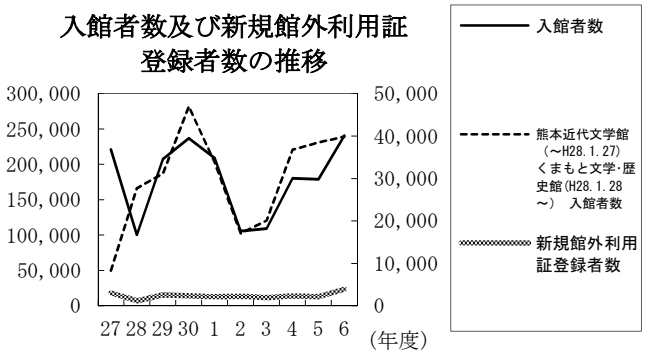
	熊本県立図書館				熊本近代文学館（～H28.1.27）くまもと文学・歴史館(H28.1.28～)			総入館者数
	開館日数	入館者数	一日平均	新規館外利用証登録者数	開館日数	入館者数	一日平均	
平成27年度	290	220,961	762	3,009	53	8,278	156	229,239
平成28年度	258	100,434	389	1,156	258	27,689	107	128,123
平成29年度	276	207,491	752	2,547	276	31,193	113	238,684
平成30年度	291	236,940	814	2,360	291	46,969	161	283,909
令和元年度	262	208,671	796	2,099	262	33,701	129	242,372
令和２年度	251	105,666	421	2,307	251	17,049	68	122,715
令和３年度	248	109,183	440	1,918	248	20,087	81	129,270
令和４年度	285	180,180	632	2,338	285	36,740	129	216,920
令和５年度	286	179,054	626	2,134	286	38,488	135	217,542
令和６年度	288	240,666	836	3,888	288	39,880	138	280,546

※図書館は、H26.7～H27.3月まで改修工事により部分開館。熊本近代文学館は、H26.7～H28.1月までリニューアル工事のため休館。平成28年度は、熊本地震により1階のみの部分開館(H28.6～H29.3)
※令和元年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月28日～3月31日まで臨時休館。臨時休館中のサービスとして、3月20日より予約貸出を開始。
※令和２年度５月に時間短縮(9:30～15:30)のうえ開館。９月に開館時間延長(9:30～17:00)。令和３年１月に熊本市とのインターネット予約貸出サービス開始。
※令和３年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月24日～6月14日まで臨時休館。時間短縮、一部業務のみ再開のうえ６月１４日に開館(9:30～17:00)。6月28日、全業務再開(9:30～19:00)。１０月に熊本県内の公共図書館とのインターネット予約貸出サービス開始。

資料受入状況



入館者数及び新規館外利用証登録者数の推移



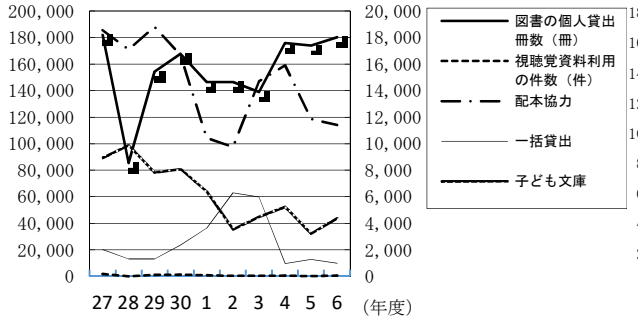
（３）利用状況の推移　（表２０）

	図書の個人貸出冊数（冊）	視聴覚資料利用の件数（件）	普及協力用資料の貸出点数（点）			
			配本協力	一括貸出	子ども文庫	計
平成２７年度	181,930	1,862	18,550	2,017	8,921	29,488
平成２８年度	85,517	90	17,100	1,321	9,881	28,302
平成２９年度	154,199	1,072	18,800	1,320	7,813	27,933
平成３０年度	167,808	1,269	16,650	2,353	8,084	27,087
令和元年度	146,424	988	10,450	3,632	6,405	20,487
令和２年度	146,380	342	9,750	6,301	3,549	19,600
令和３年度	138,968	364	14,700	5,975	4,491	25,166
令和４年度	175,796	596	15,900	980	5,235	22,115
令和５年度	173,971	269	11,850	1,271	3,213	16,334
令和６年度	180,323	629	11,400	995	4,390	16,785

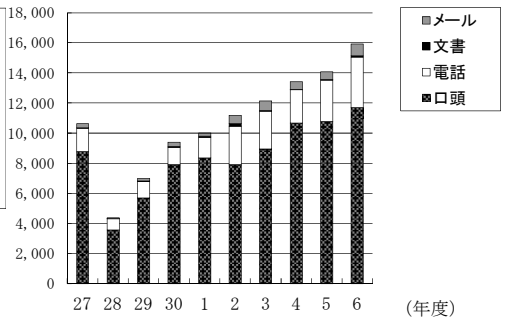
（４）レファレンス件数の推移　（表２１）

	口頭	電話	文書	メール	合　計
平成２７年度	8,766	1,569	19	281	10,635
平成２８年度	3,572	734	8	60	4,374
平成２９年度	5,690	1,089	28	185	6,992
平成３０年度	7,896	1,171	54	288	9,409
令和元年度	8,350	1,362	94	207	10,013
令和２年度	7,894	2,567	178	554	11,193
令和３年度	8,951	2,503	51	649	12,154
令和４年度	10,668	2,217	28	502	13,415
令和５年度	10,784	2,740	38	514	14,076
令和６年度	11,695	3,360	75	796	15,926

利用状況の推移



レファレンス件数の推移



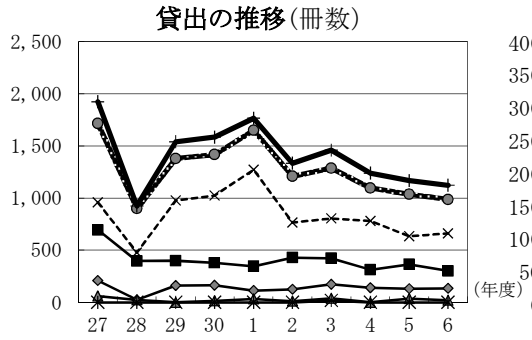
（５）相互貸借の推移　（冊数）　（表２２）

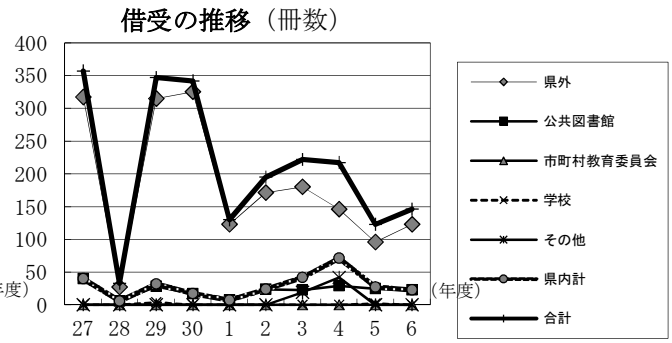
（貸出）

年度	県外	県内					合計
		公共図書館	市町村教育委員会	学校	その他	計	
平成２７年度	209	696	60	958	0	1,714	1,923
平成２８年度	25	397	24	478	0	899	924
平成２９年度	161	399	2	978	0	1,379	1,540
平成３０年度	164	378	16	1,025	0	1,419	1,583
令和元年度	115	346	33	1,272	0	1,651	1,766
令和２年度	125	431	12	765	0	1,208	1,333
令和３年度	173	423	39	805	19	1,286	1,459
令和４年度	142	315	2	780	0	1,097	1,239
令和５年度	133	364	38	634	0	1,036	1,169
令和６年度	135	303	23	661	0	987	1,122

（借受）　（表２３）

年度	県外	県内					合計
		公共図書館	市町村教育委員会	学校	その他	計	
平成２７年度	317	40	0	0	0	40	357
平成２８年度	27	6	0	0	0	6	33
平成２９年度	315	28	0	4	0	32	347
平成３０年度	325	17	0	0	0	17	342
令和元年度	123	7	0	0	0	7	130
令和２年度	171	24	0	0	0	24	195
令和３年度	180	23	0	0	19	42	222
令和４年度	146	29	0	0	42	71	217
令和５年度	96	25	0	2	0	27	123
令和６年度	123	23	0	0	0	23	146



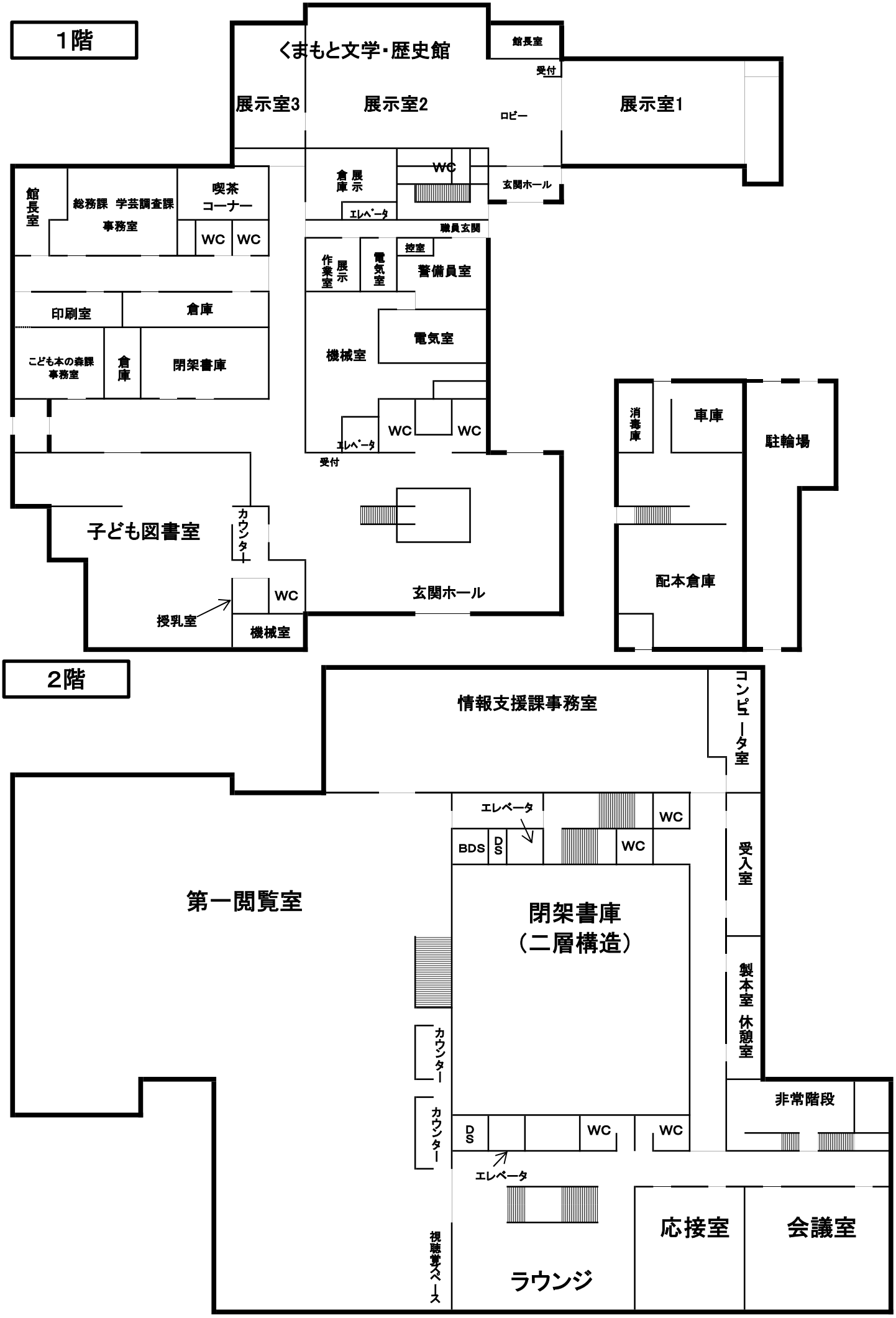


3 施設の概要

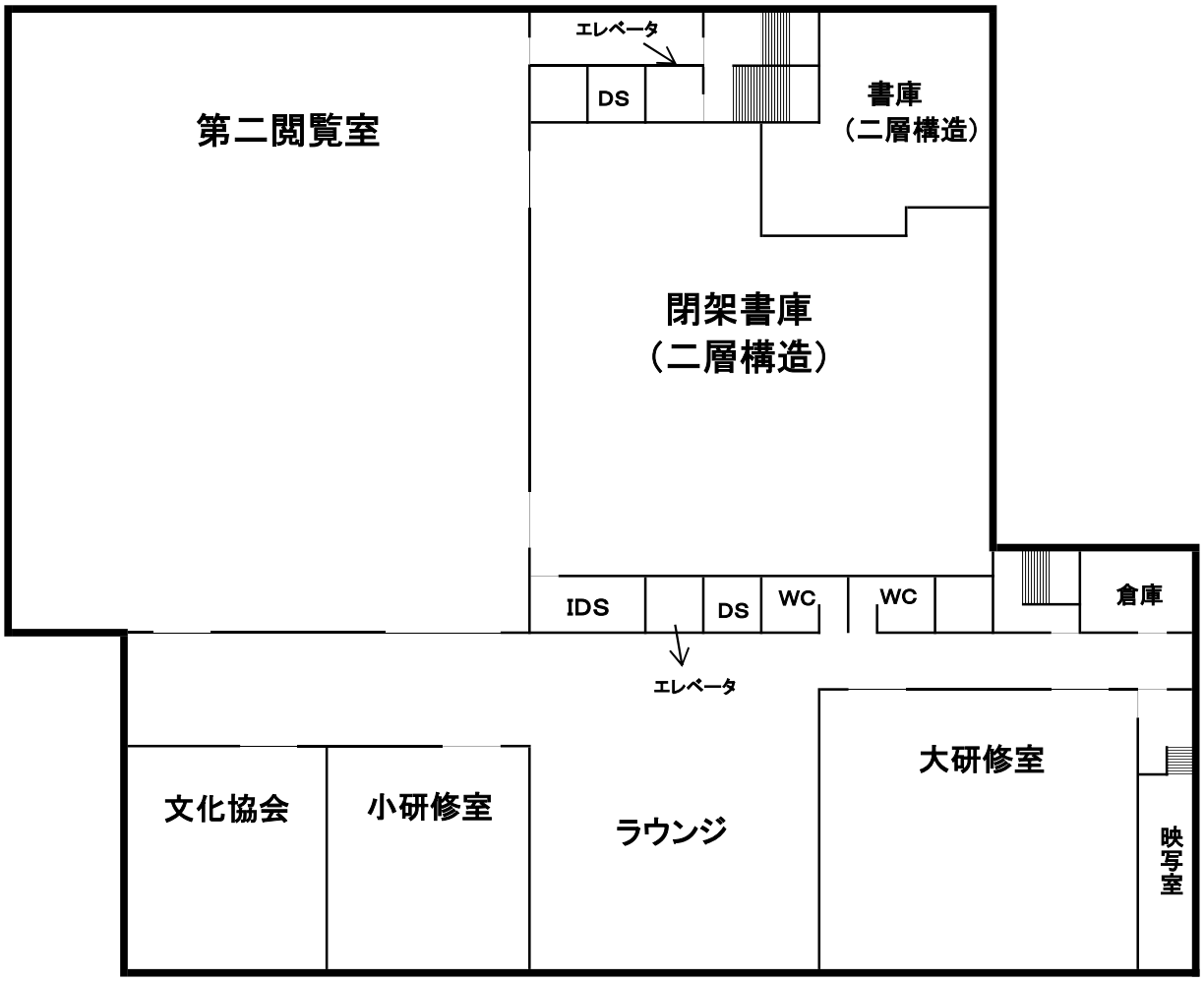
（単位：㎡）

階 床面積	閲覧部門	集会部門	視聴覚室	資料保存部門	管理部門	その他	くまもと文学・歴史館
1 階 3360.63	子ども図書室 361.48		視聴覚室 151.35	配本書庫 224.24 閉架書庫 113.60	館長室 43.74 事務室 105.04 展示作業室 19.44 警備員室 43.54 清掃員室 6.40 印刷室 33.99 救護室 消毒室 15.00 倉庫 46.86 〃 29.60	玄関ホール 250.04 喫茶コーナー 36.72 展示倉庫 56.88 機械室(1,2) 176.80 電気室(1,2) 129.28 配本車庫 111.78 駐輪場 207.03 廊下,便所その他 497.54	展示室 658.66 玄関ホール 41.62
2 階 2,825.56	第1閲覧室 1,165.26	会議室 138.01		書庫（2層） 532.22	応接室 92.44 事務室 244.17 コンピュータ室 55.08 受入室 47.52 製本室・休憩室 48.24	ラウンジ 101.25 廊下,便所その他 401.37	
3 階 2,203.95	第2閲覧室 717.92	大研修室 195.97 映写室 34.48 小研修室 81.00		書庫（2層） 503.74 貴重書庫（2層） 114.83	事務室 81.96	ラウンジ 103.50 廊下,便所その他 370.55	
4 階 1,048.58				書庫（集密） 482.73 特別収蔵庫 174.99		機械室(1,2,3) 306.03 廊下その他 84.83	
屋階 23.76						機械室 23.76	
計 9,462.48	2,244.66	449.46	151.35	2,146.35	913.02	2,857.36	700.28

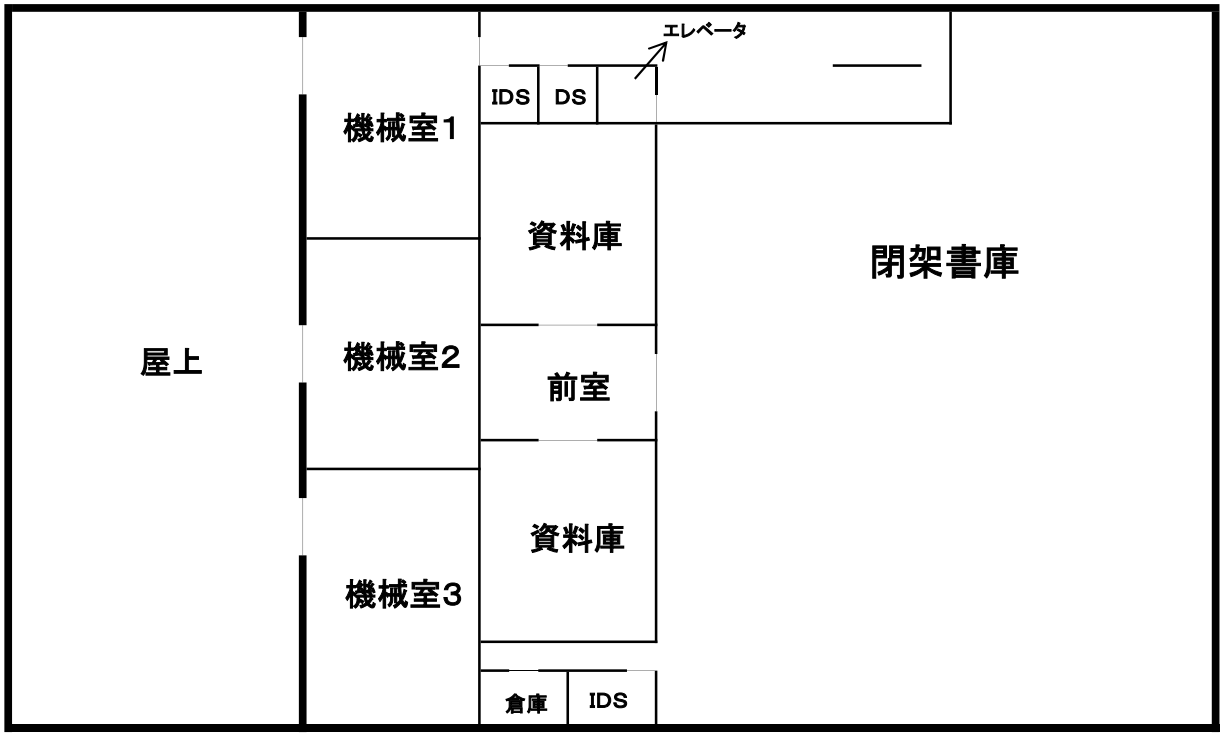
こども本の森 熊本 463.33㎡


1階
くまもと文学・歴史館
館長室
受付
展示室3
展示室2
ロビー
展示室1
倉庫
展示
WC
玄関ホール
館長室
総務課 学芸調査課
事務室
喫茶
コーナー
エレベータ
職員玄関
WC
WC
作業室
展示
電気室
控室
警備員室
印刷室
倉庫
電気室
機械室
こども本の森課
事務室
倉庫
閉架書庫
WC
WC
エレベータ
受付
消毒庫
車庫
駐輪場
子ども図書室
カウンター
玄関ホール
配本倉庫
WC
授乳室
機械室
2階
情報支援課事務室
コンピュータ室
エレベータ
WC
BDS
DS
WC
受入室
第一閲覧室
閉架書庫
（二層構造）
製本室
休憩室
カウンター
非常階段
カウンター
DS
WC
WC
エレベータ
応接室
会議室
視聴覚スペース
ラウンジ

3階

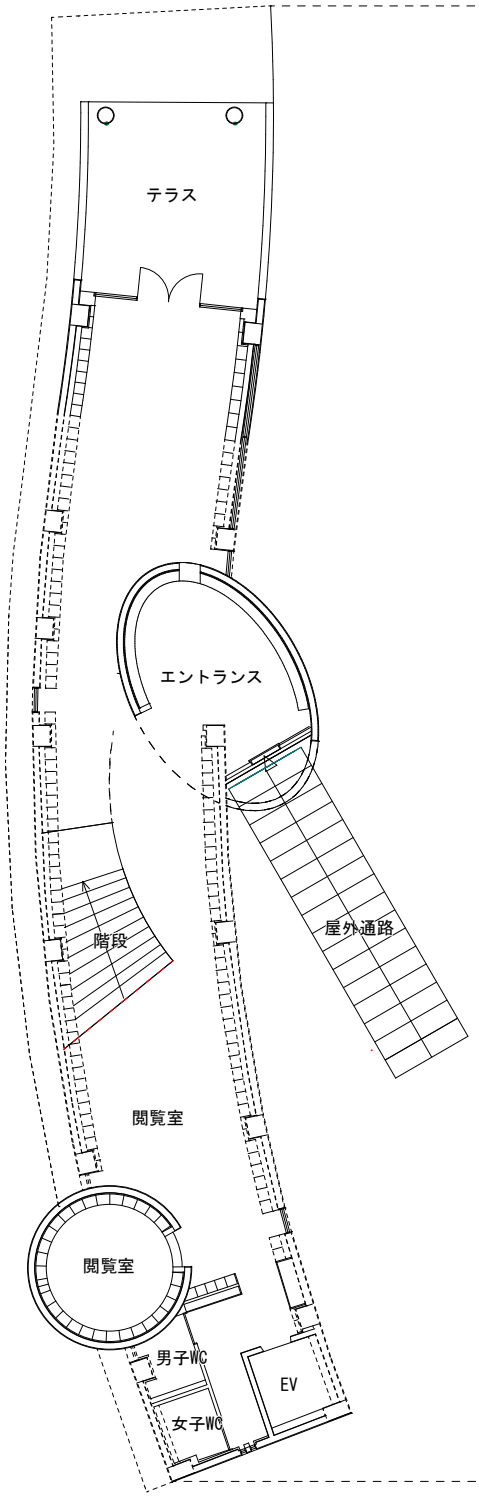

エレベータ
DS
第二閲覧室
書庫
（二層構造）
閉架書庫
（二層構造）
IDS
DS
WC
WC
倉庫
エレベータ
大研修室
文化協会
小研修室
ラウンジ
映写室

4階

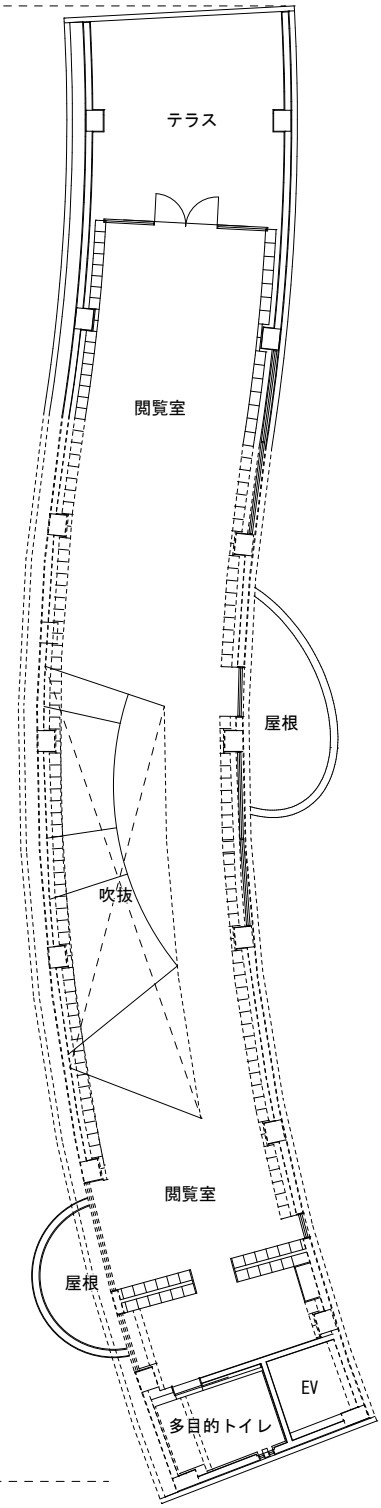

エレベータ
IDS
DS
機械室1
資料庫
閉架書庫
屋上
機械室2
前室
資料庫
機械室3
倉庫
IDS

こども本の森 熊本　平面図

１F平面図



2F平面図



床仕上げ：タイルカーペット
階段　フローリング
トイレ　塩ビシート
テラス　樹脂デッキ
屋外通路　石貼

1F床面積：約239㎡

床仕上げ：タイルカーペット
階段　フローリング
トイレ　塩ビシート
テラス　樹脂デッキ

２F床面積：約218㎡